



未来の子どもたちへ

～公共施設再編～

個別施設計画の  
策定に向けた

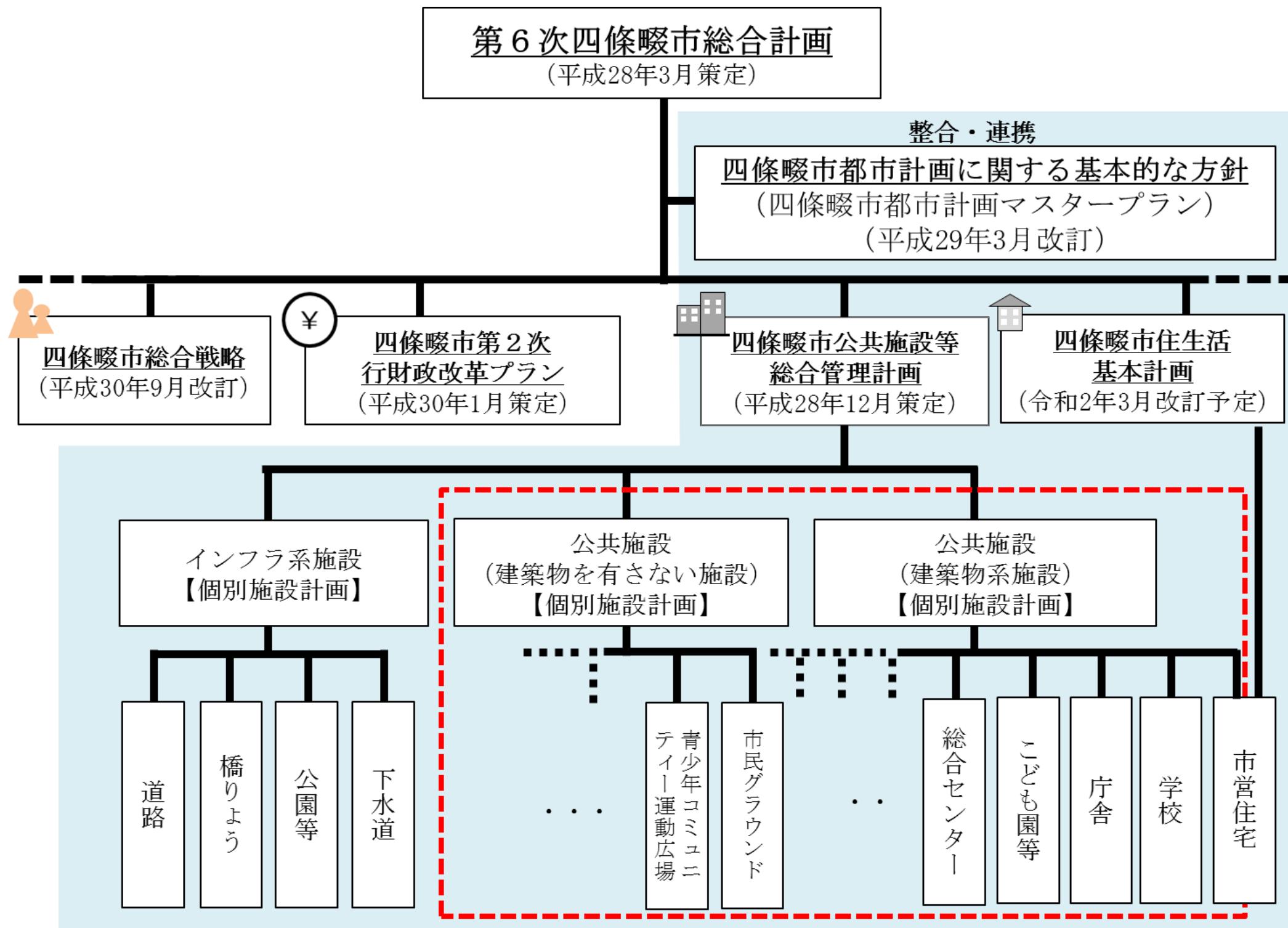
# 市長との 意見交換会

【第3回】

# 目次

個別施設計画の概要	.....	P 2
本計画の基本方針	.....	P 5
基本方針 1	.....	P 6
基本方針 2	.....	P11
基本方針 3	.....	P14
新たな価値を創るまちづくりに	.....	P20
今後のタイムライン(主要な施設)	.....	P24
今後の再編の方向性	.....	P25
計画の推進	.....	P31
公共施設の再編による配置図	.....	P32
計画(原案)に対する市民意見公募手続結果(概要)	.....	P41

# 本計画の位置付け



※本計画は、破線で囲まれた範囲を対象。

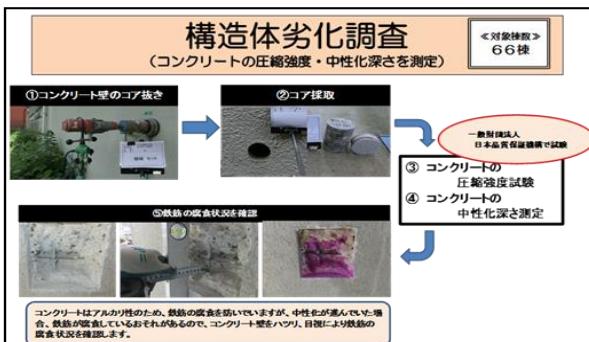
# これまでの取り組みの経過



無作為抽出の市民2,000名にアンケートを実施。



市民20名と市職員10名で6回のワークショップを開催。公共施設等総合管理計画の策定にあたり、公共施設の今後のあり方を検討しました。



公共施設の劣化状況を客観的に把握することを目的に劣化診断調査を実施しました。

四條畷市公共施設等総合管理計画

平成28年12月  
四條畷市

平成28年12月に公共施設の維持管理に関して、基本的な方針を示した公共施設等総合管理計画を策定しました。



市民20名で5回のワークショップを開催。公共施設等総合管理計画に基づく個別施設設計画の策定にあたり、市民みなさんの様々な視点で未来の四條畷を考えてきました。



第1回 公共施設再編に関する市長との意見交換会を10回実施しました。市民51名が参加され、公共施設の再編を考える上で、大切なポイントやご意見をいただきました。



第2回 公共施設再編に関する市長との意見交換会を10回開催しました。市民161名が参加され、公共施設再編(素案)に対して、様々な視点で、多数のご意見を伺わせていただきました。

# 本計画の前提

**シビックエリア**  
官庁や公共施設などが集まる地域のこと

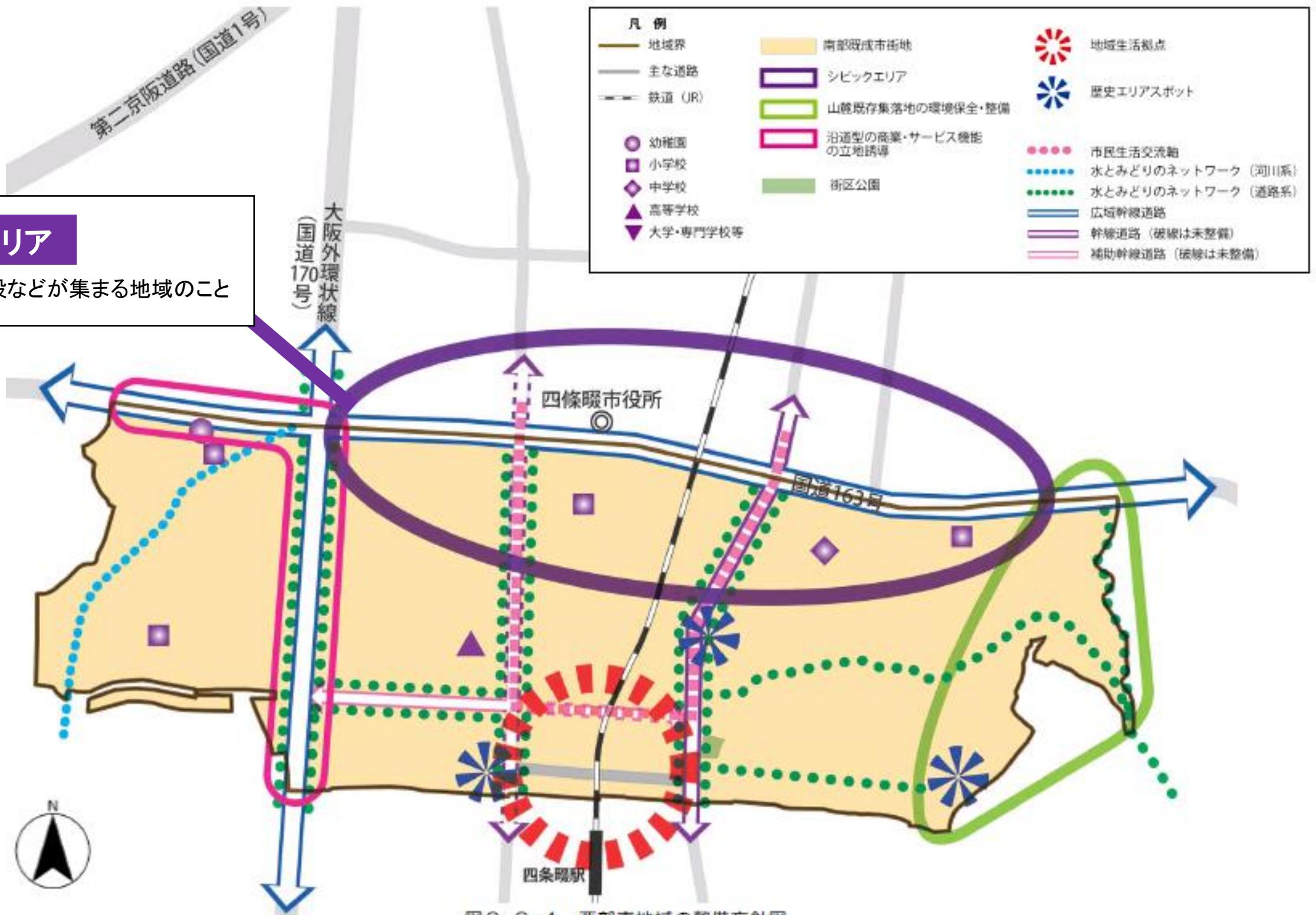


図3-3-4 西部南地域の整備方針図

# 本計画の基本方針

## 基本方針（1）

世代間のコミュニティが繋がる魅力あるまちづくり



## 基本方針（2）

災害に強い住みよいまちづくり



## 基本方針（3）

次世代に負担を先送りしない自立的なまちづくり



## 基本方針（1）

世代間のコミュニティが繋がる  
魅力あるまちづくり



多様な世代が利用し、新たなコミュニティ形成へのきっかけとなるような施設を通じて、魅力あるまちづくりを進めます。

### ○ 機能の集中

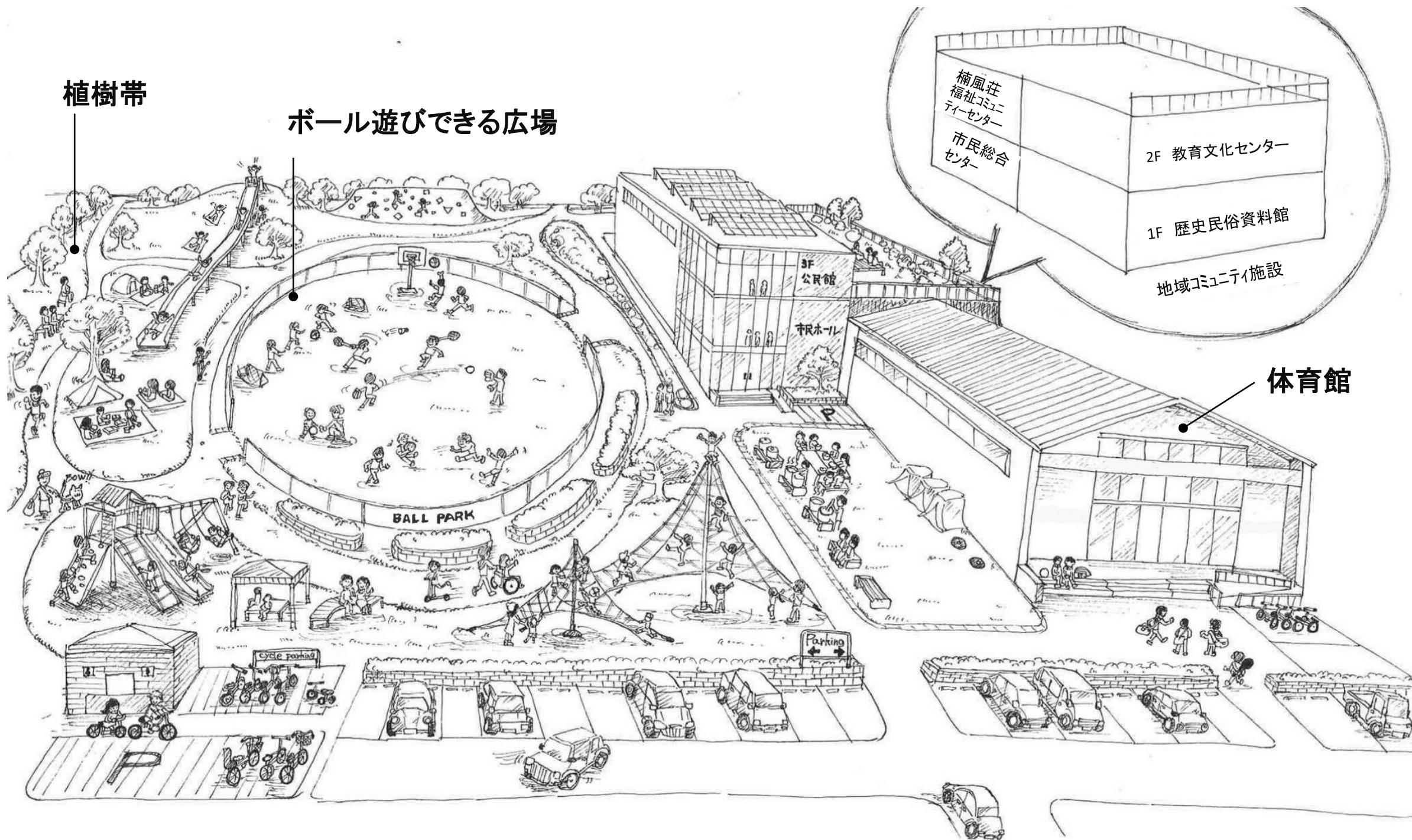
市域全体の人々が使う施設は、シビックエリアに集中させ、行政サービスの向上、利便性の向上を図ります。

### ○ 地域の分散

西部市街地において、多世代の方が日常的に利用する公園や図書館は、徒歩で通える距離に分散して設置します。

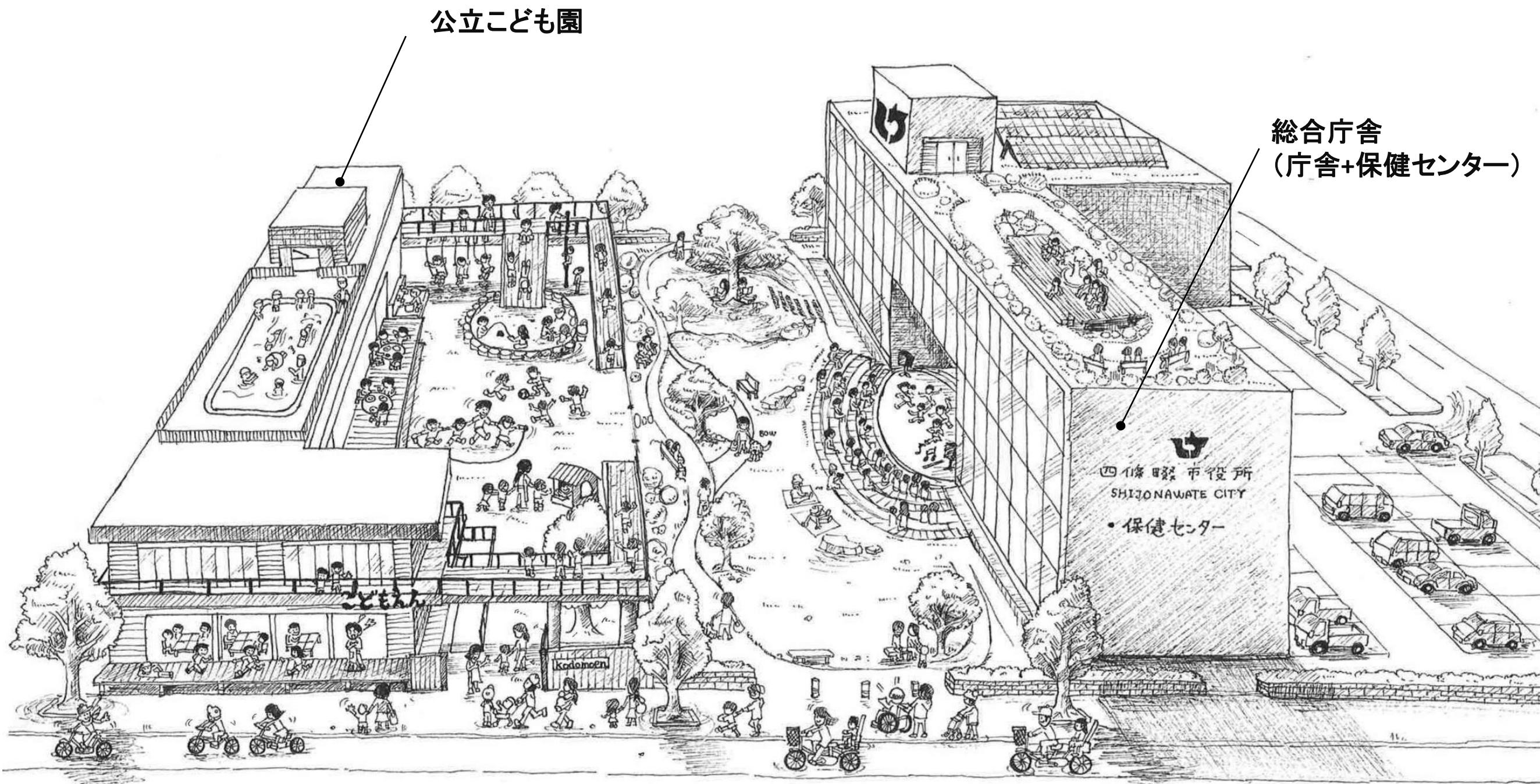
# 多様な世代が集える場に「四條畷南中学校跡地」

(市民総合センター+他+体育館+公園)



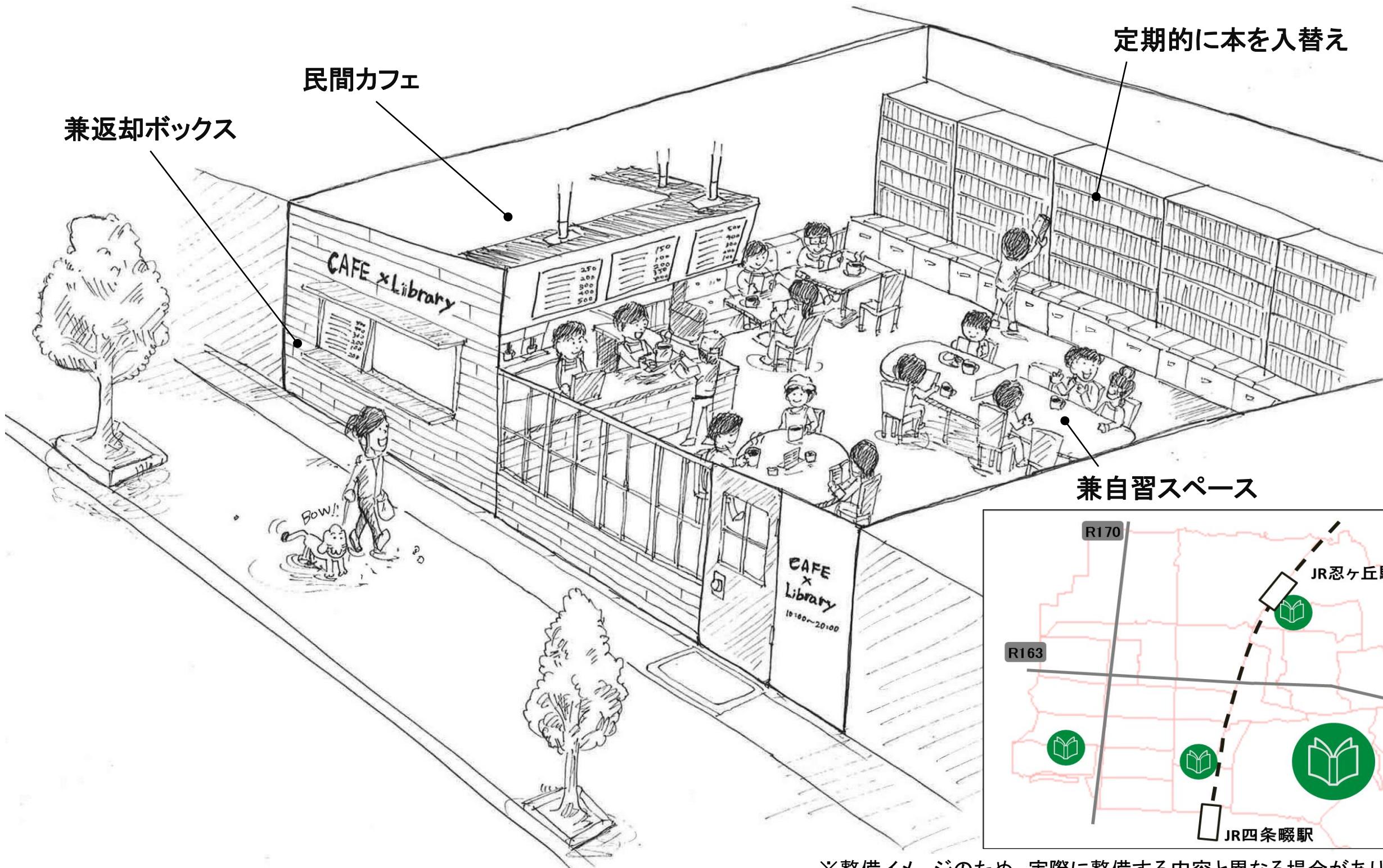
※整備イメージのため、実際に整備する内容と異なる場合があります。

# 機能を集中し利便性の向上を図る [現市民総合センター用地]



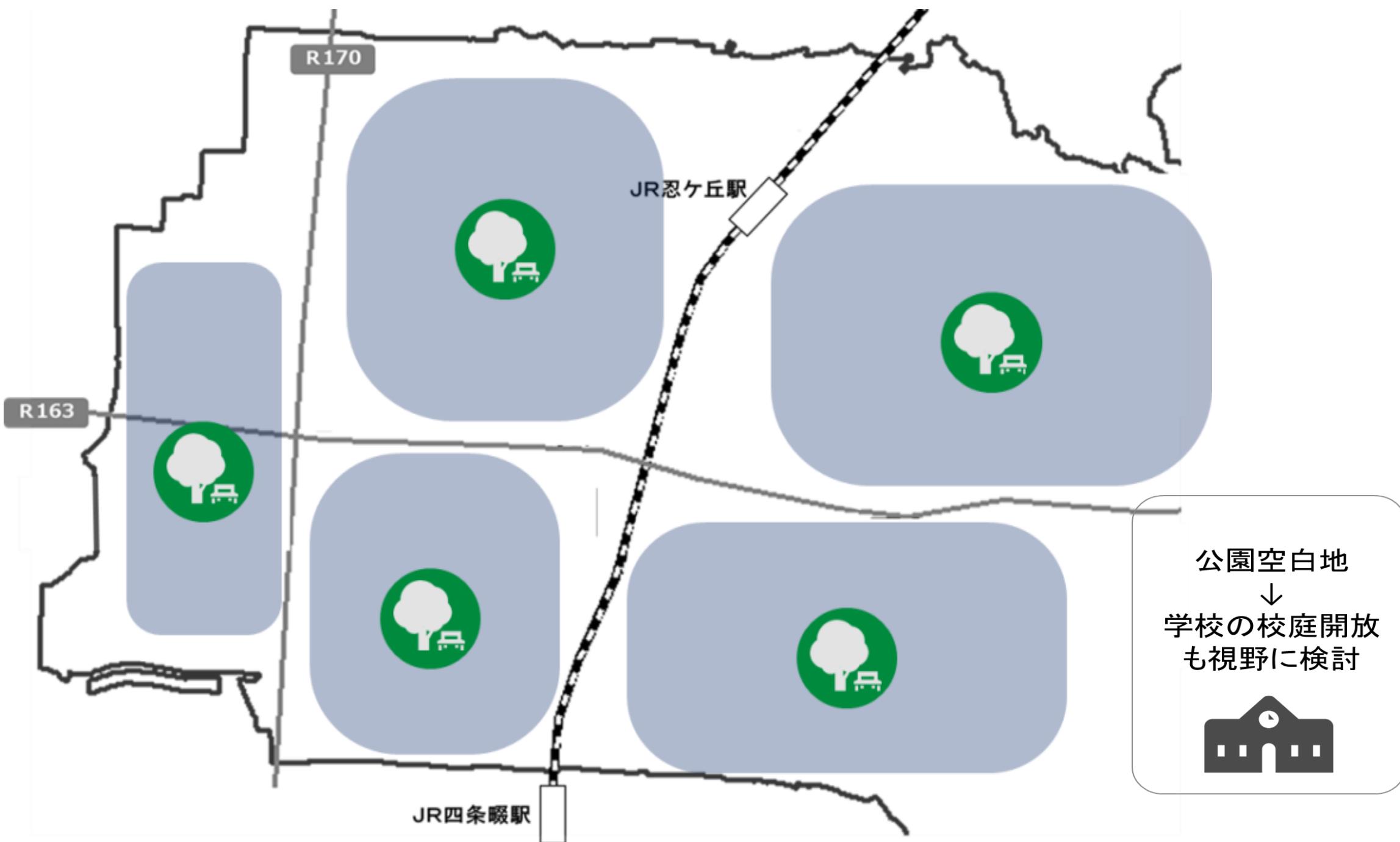
※整備イメージのため、実際に整備する内容と異なる場合があります。

# 図書館サービスを身近に



※整備イメージのため、実際に整備する内容と異なる場合があります。

# 一定面積の公園を身近に



# 災害に強い住みよいまちづくり

## 基本方針（2）

### 災害に強い 住みよい まちづくり



災害に強い都市基盤の整備を念頭に、良好な住環境の形成へと繋がります。

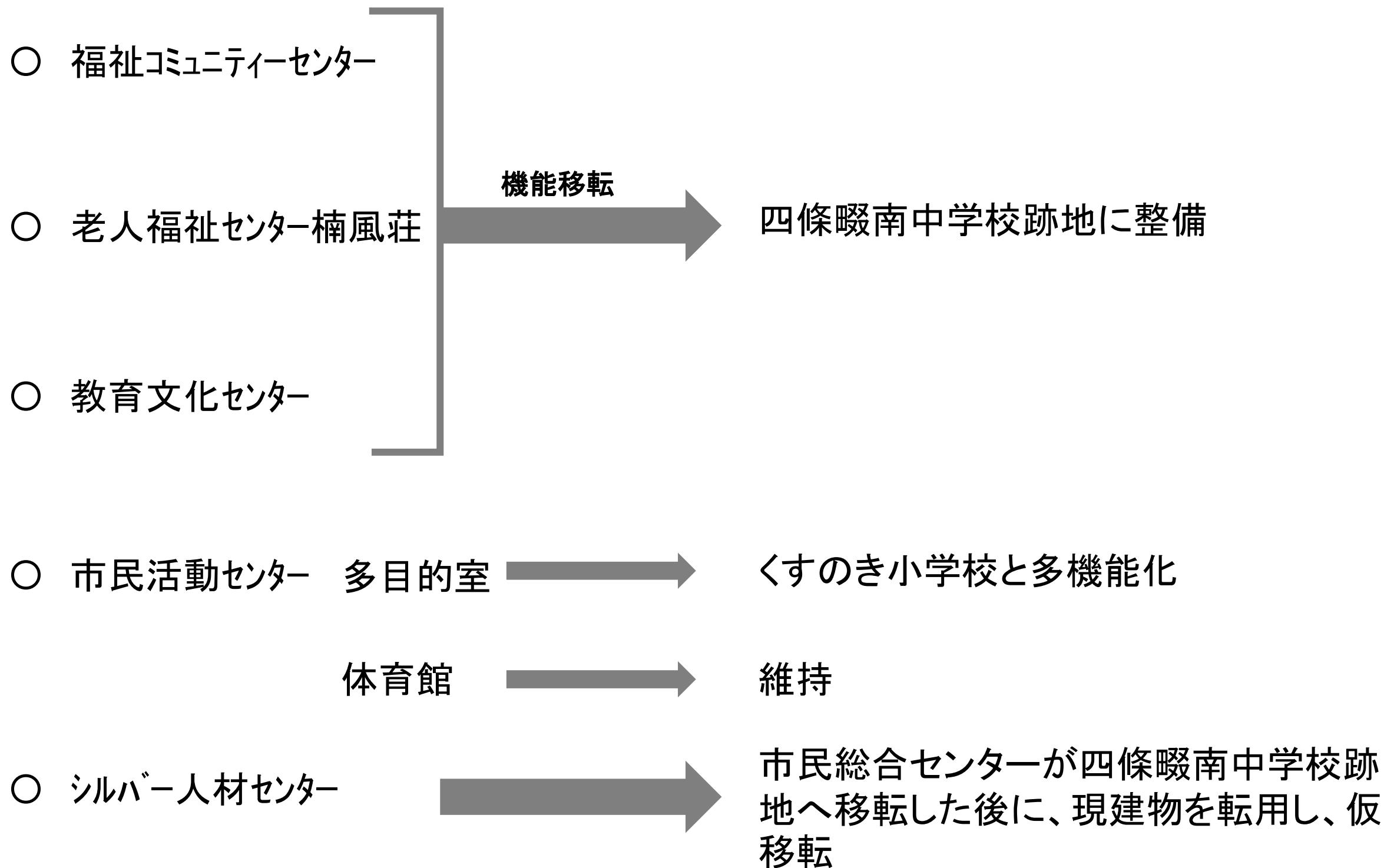
#### ○ 耐震性の確保

旧耐震基準で建設した施設のうち、耐震性が未確認、確保されていない施設は、耐震性が確保された施設へ移転を図ります。

#### ○ 防災機能の確保

JR片町線以東・国道163号以南地域において、新たに防災機能を有した公共施設を整備し、当該地域における防災機能の確保を図ります。

## 非耐震施設は、耐震性が確保された施設へ移転



# JR片町線以東・国道163号以南地域の防災機能の確保

西部地域における指定緊急避難場所・指定避難所



# 次世代に負担を先送りしない自立的なまちづくり

## 基本方針（3）

次世代に負担を先送りしない  
自立的なまちづくり



人口の減少や少子高齢化の進展による社会情勢の変化を見すえ、自立的なまちづくりを実現していきます。

### ○ 人口の将来予測

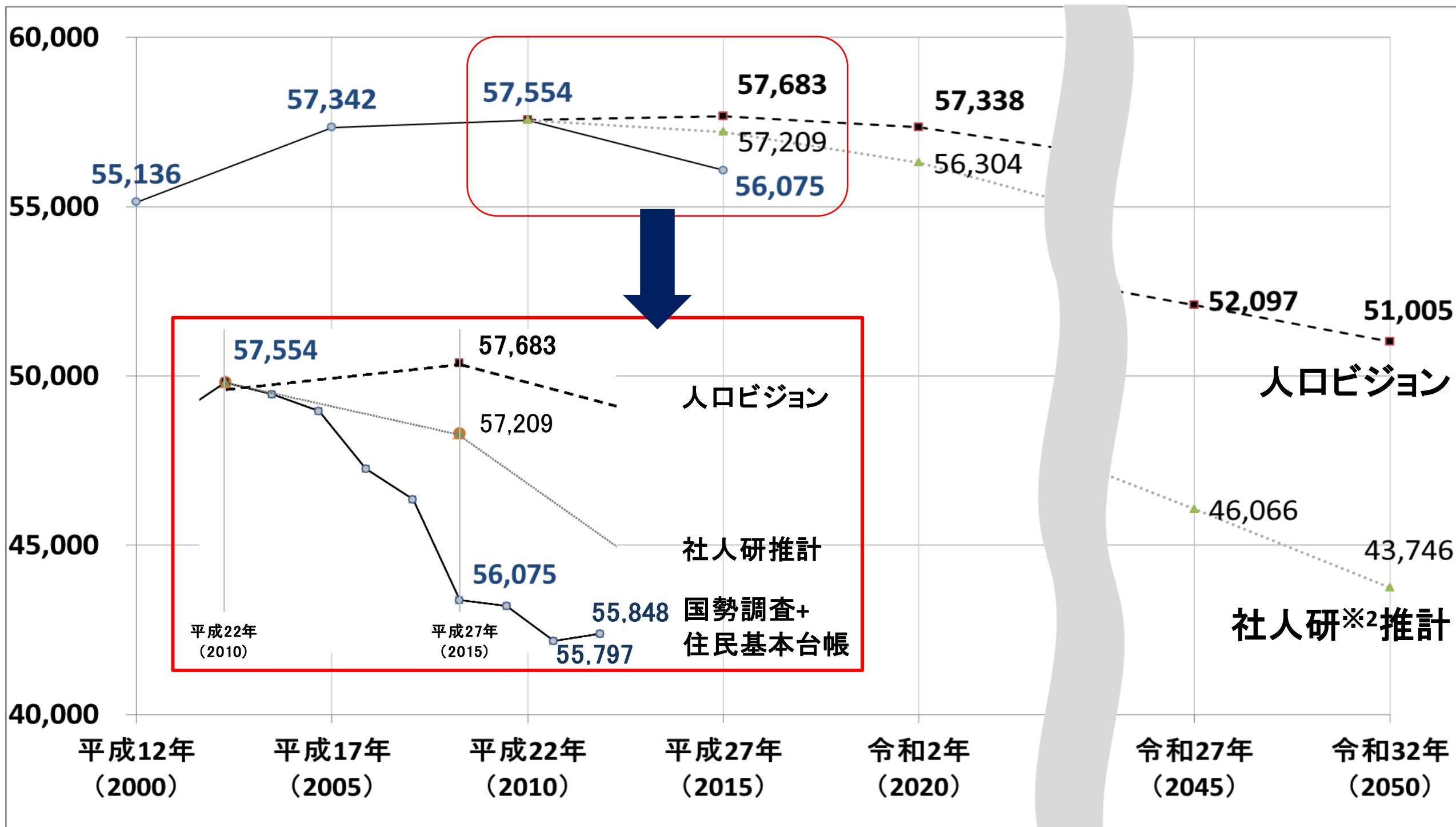
長期的に、総人口及び生産年齢人口の減少が続き、少子高齢化も進む見込みである。

### ○ 財政状況

市の収支見通しでは、市税は大きく減少し、社会保障経費は増加していく見込みである。

また、市の目標人口よりも生産年齢人口（15歳～64歳）が下回る場合には、市税は更に減少する見込みとなる。

# [人口]長期的には減少が続く

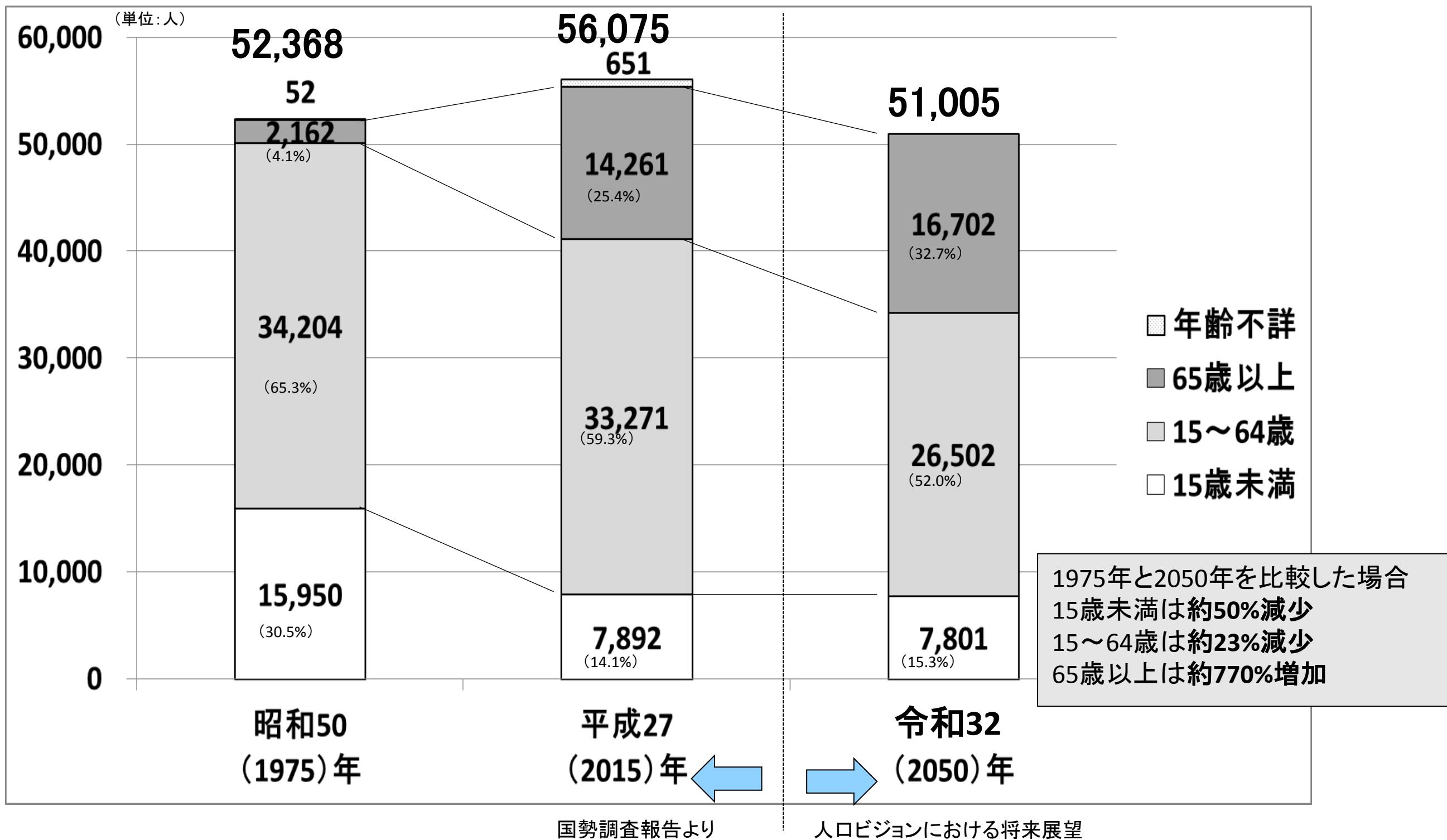


人口ビジョン:本市の人口動態の現状や地域特性などを分析し、めざすべき将来の方向と人口の将来展望を示したもの。

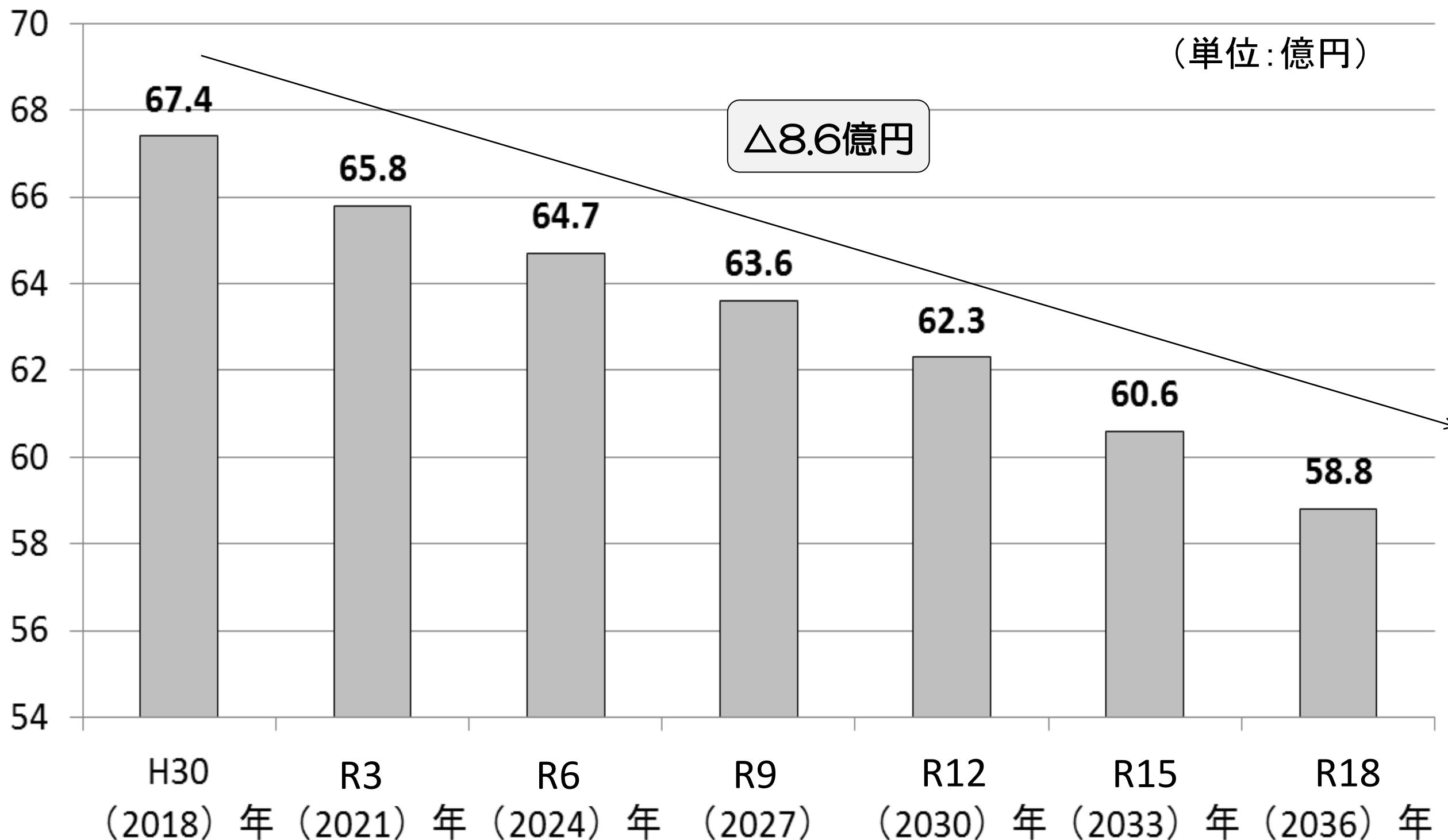
社人研推計:国勢調査による人口を基礎として、過去の傾向に基づいて推計したもの。

※2 国立社会保障・人口問題研究所の略

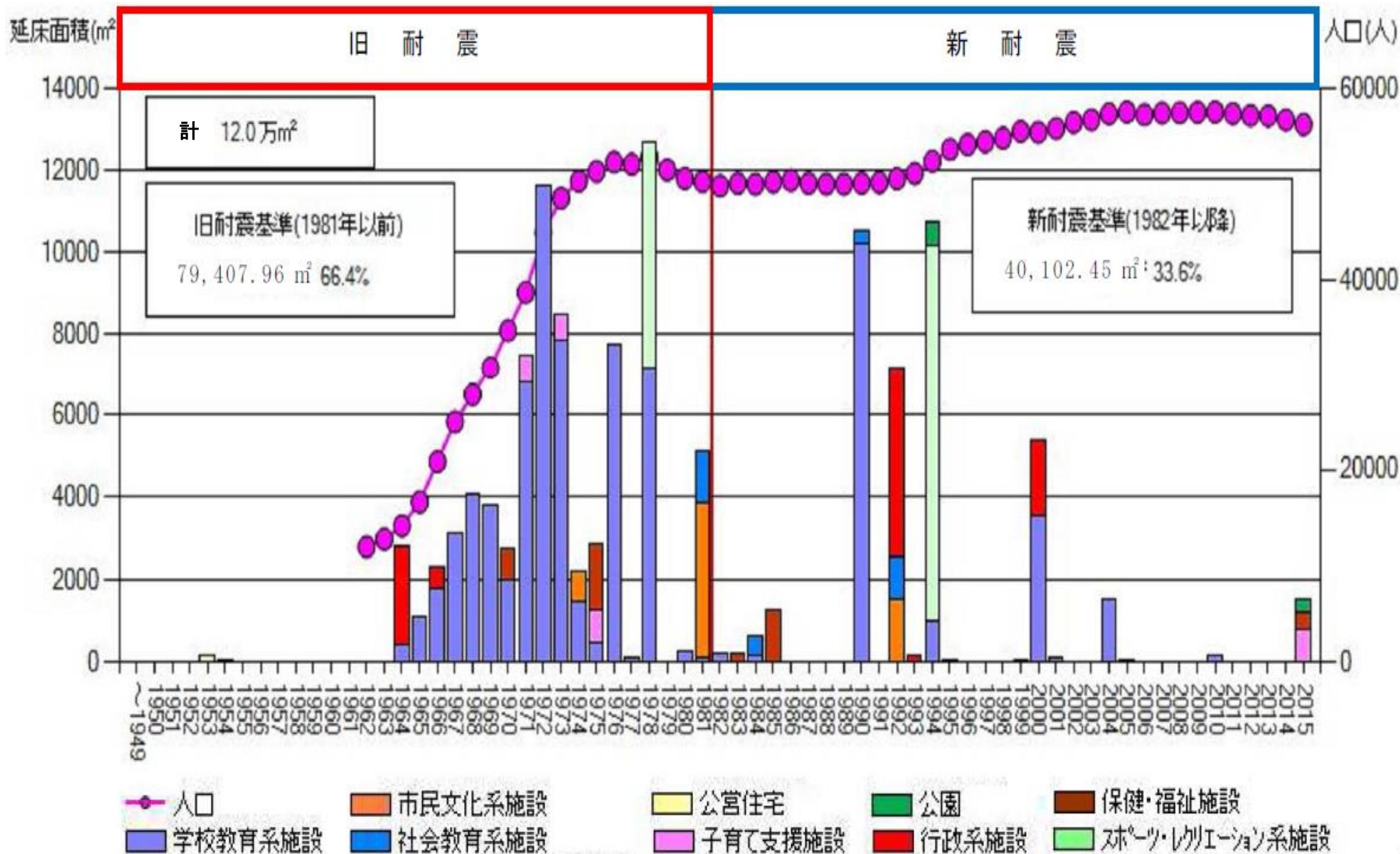
# [人口] 生産年齢人口(15~64)は減少し、老年人口(65以上)は増加



# [財政]生産年齢人口の減少により、市税収入は大きく減少

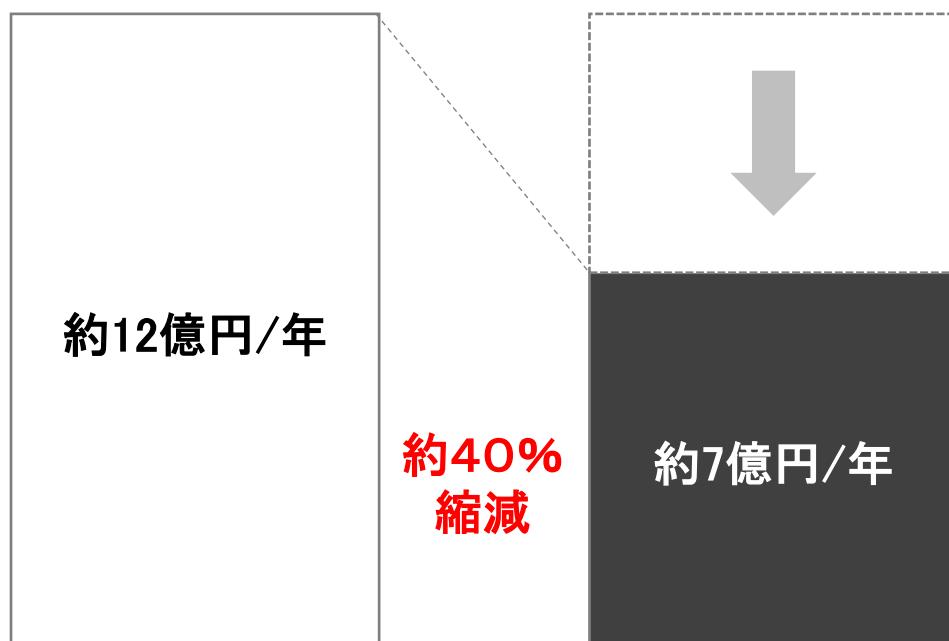


# [施設] 築50年前後の施設が一斉に更新時期を迎える



# [財政] 公共施設の投資的経費※を縮減し、量の最適化を図る

## 投資的経費の費用抑制



全ての建物を維持する場合

直近10年間の公共施設に係る投資的経費の平均額

## 施設再編計画による床面積の推計

	令和元年 (2019)	令和11年 (2029)	令和21年 (2039)	令和32年 (2050)
総延床面積 (単位：万㎡)	12.20	9.58	9.04	8.96
一人あたり床面積 (単位：㎡/人)	2.19	1.73	1.70	1.76
(上段) 人口ビジョン (下段) 社人研推計	2.19	1.81	1.87	2.05

※投資的経費とは、施設の建設工事や大規模改修工事などの資本の形成をなし、支出の効果が長年に渡る経費のこと。

# 新たな価値を創るまちづくりに向けて



基本方針に掲げる事業だけではなく、四條畷市に住んでみたい、住み続けたいと感じる施策を、実行可能なところから順次、実施していきます。

○ 子育てステーションの整備

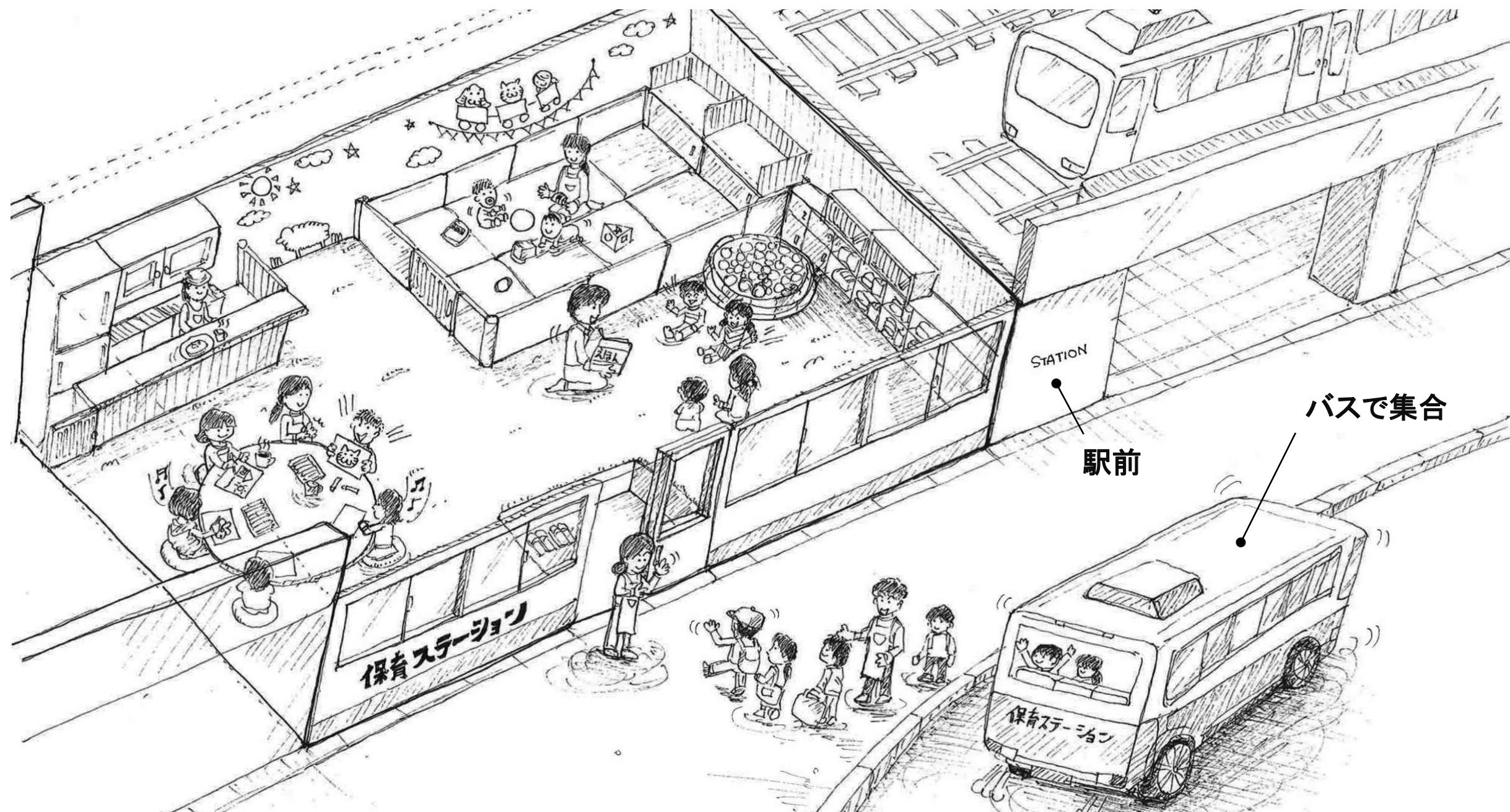
○ 公共施設予約システムの導入

○ 利用の緩和



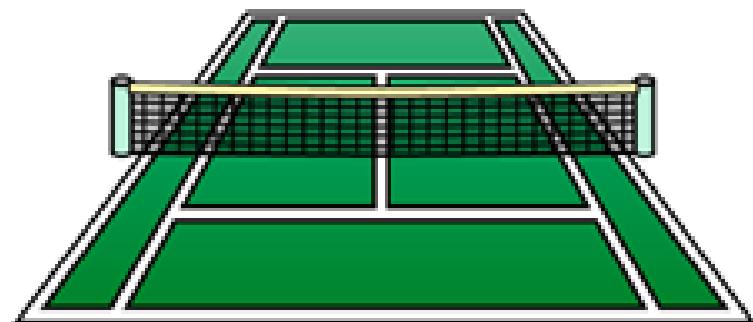
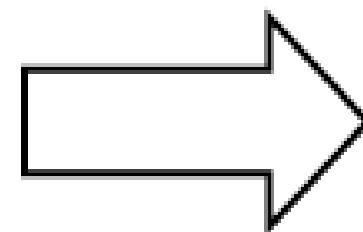
## 子育てステーションの整備

多様な保育需要に対応していくため、JR忍ヶ丘駅前、JR四条畷駅前、グリーンホール田原に子育てステーションを整備。



※整備イメージのため、実際に整備する内容と異なる場合があります。

# 公共施設予約システムの導入



- ・インターネットで予約
- ・時間不問
- ・空き状況の検索

# 利用の緩和

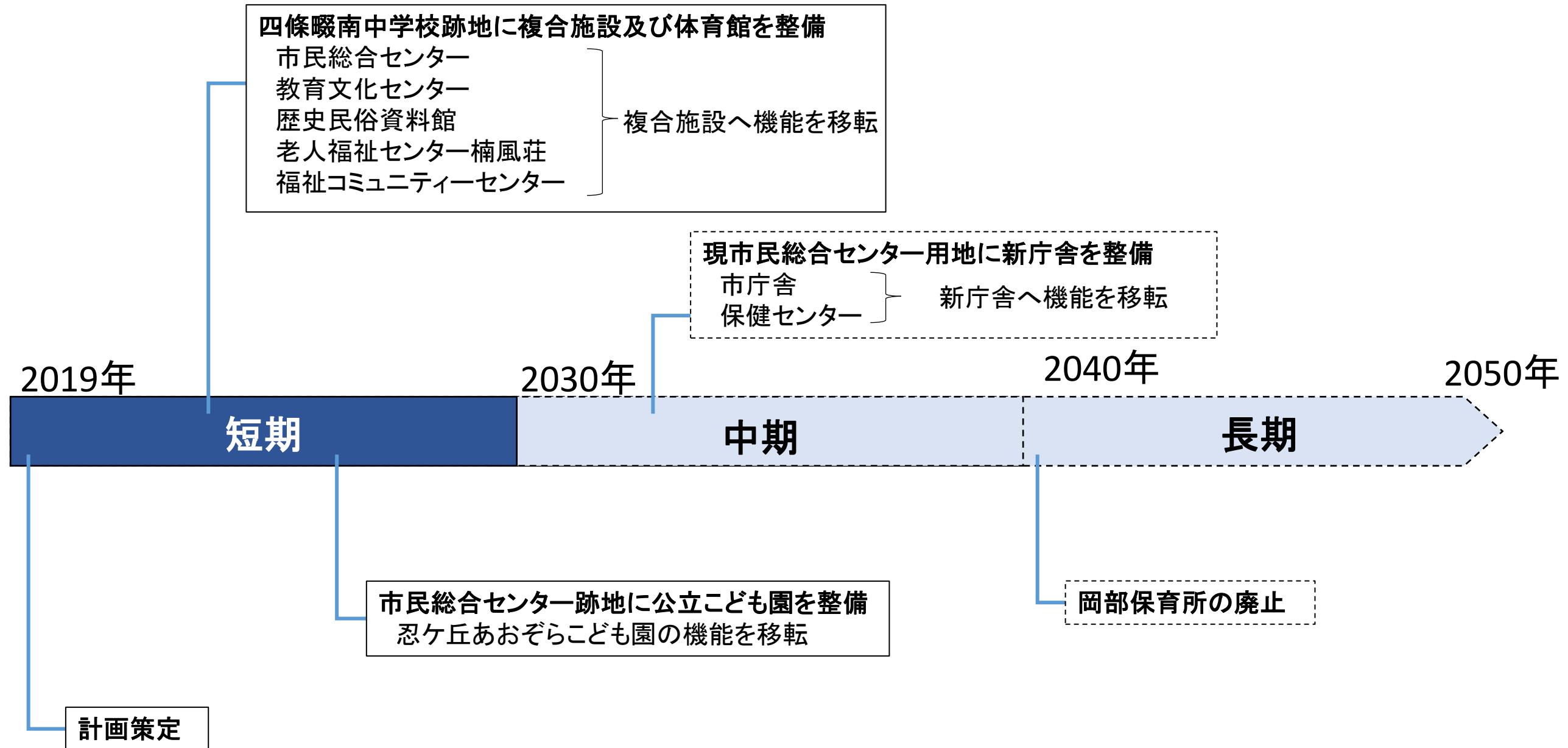


オクtober・フェストの様子  
忍ヶ丘駅前西側ロータリーで開催  
(平成30年9月22日、23日)



オズの農村マルシェの様子  
北谷公園で開催  
(平成30年11月24日)

# 今後のタイムライン(主要な施設)



破線の年次は、2019年時点での内容

# 公共施設再編の概要 [短期 ~2029年]

## 非耐震施設の移転

シルバー人材センター

市民総合センター  
に仮移転

楠風荘

四條畷南  
中学校跡地に  
整備

福祉コミュニティセンター

教育文化センター

多目的室

くすのき小  
学校と多  
機能化

市民活動センター

体育館

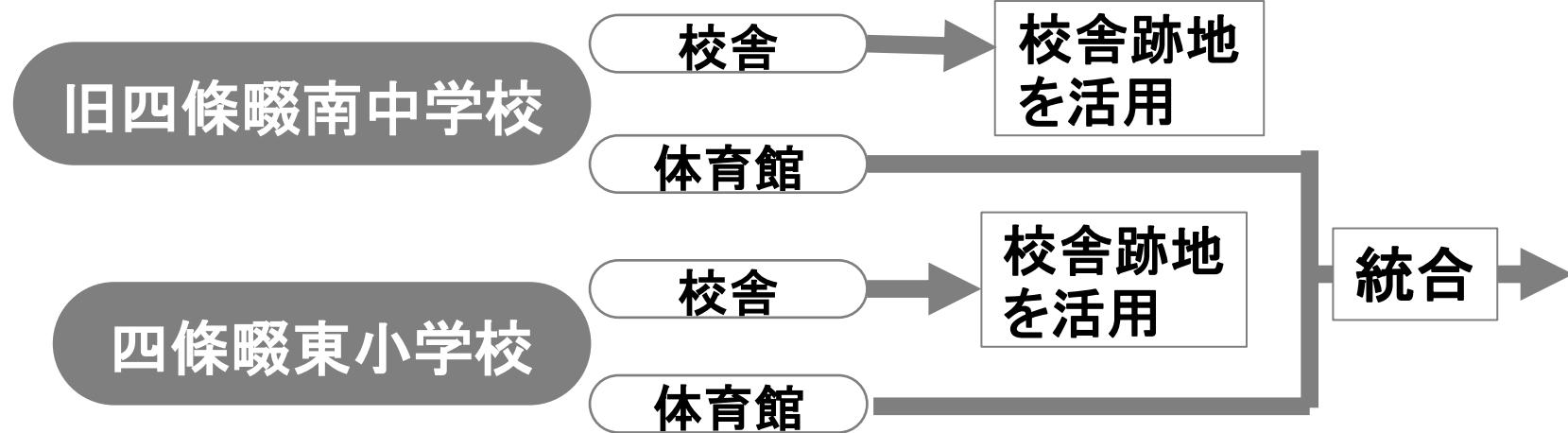
維持

- ・施設は大きなところに一か所あれば良い
- ・シニアが気軽に通える地理的に便利な施設があれば！
- ・福祉センターだけでなく、スポーツ施設で健康運動
- ・子どもは休日、高齢者は平日に使う、運動施設がほしい
- ・各世代交流の場として市民総合センターを建て替えて点在する公共施設を集約
- ・市民総合センターに教育文化センター機能を吸収、図書館は必須
- ・高齢者が身近で気楽に使えるように
- ・子どもと老人等が顔を覚えられるような交流の場所が要所、要所にあると防犯を兼ねたコミュニティとしていい
- ・市民活動センターは老朽のため、早急に対策する

※吹き出しは、市民ワークショップ(平成28年度、平成30年度実施分)及び市民アンケート(平成28年度)での意見

# 公共施設再編の概要 [短期 ~2029年]

## JR以東・R163以南の防災機能



## 市民総合センターの老朽化



- ・防災機能はコミュニティの中心で
- ・日常的に集まれる場所が避難場所
- ・市民総合センターをもっときれいに(特にトイレを全部水洗にして。バリアフリーの行き届いた近代的な建物
- ・防災機能は多角的な場所
- ・総合センター、図書館建て替えてほしいです
- ・耐震性の確立
- ・災害時の避難場所として活用出来る様にする
- ・図書館がなんか変な匂いがする
- ・総合センター、図書館を建て替えてほしい総合センター
- ・古い・トイレ

※吹き出しは、市民ワークショップ(平成28年度、平成30年度実施分)及び市民アンケート(平成28年度)での意見

## 公共施設再編の概要 [短期 ~2029年]

### そ の 他

市民ホール

気軽に使える小規模ホール  
713人 ⇒ 300人

歴史民俗資料館

・土蔵は現地に保存  
・展示物を多くの人に見てもらうため、市民総合センターと複合化

市営南野住宅

災害復旧住宅の役割を終えつつあるため、現住宅は廃止し、新たな住宅セーフティネットの構築を検討

楠風荘

移転に伴う機能面の見直しにより、浴場は廃止

さつき園

民間事業者への床貸しのあり方を見直すことにより、廃止

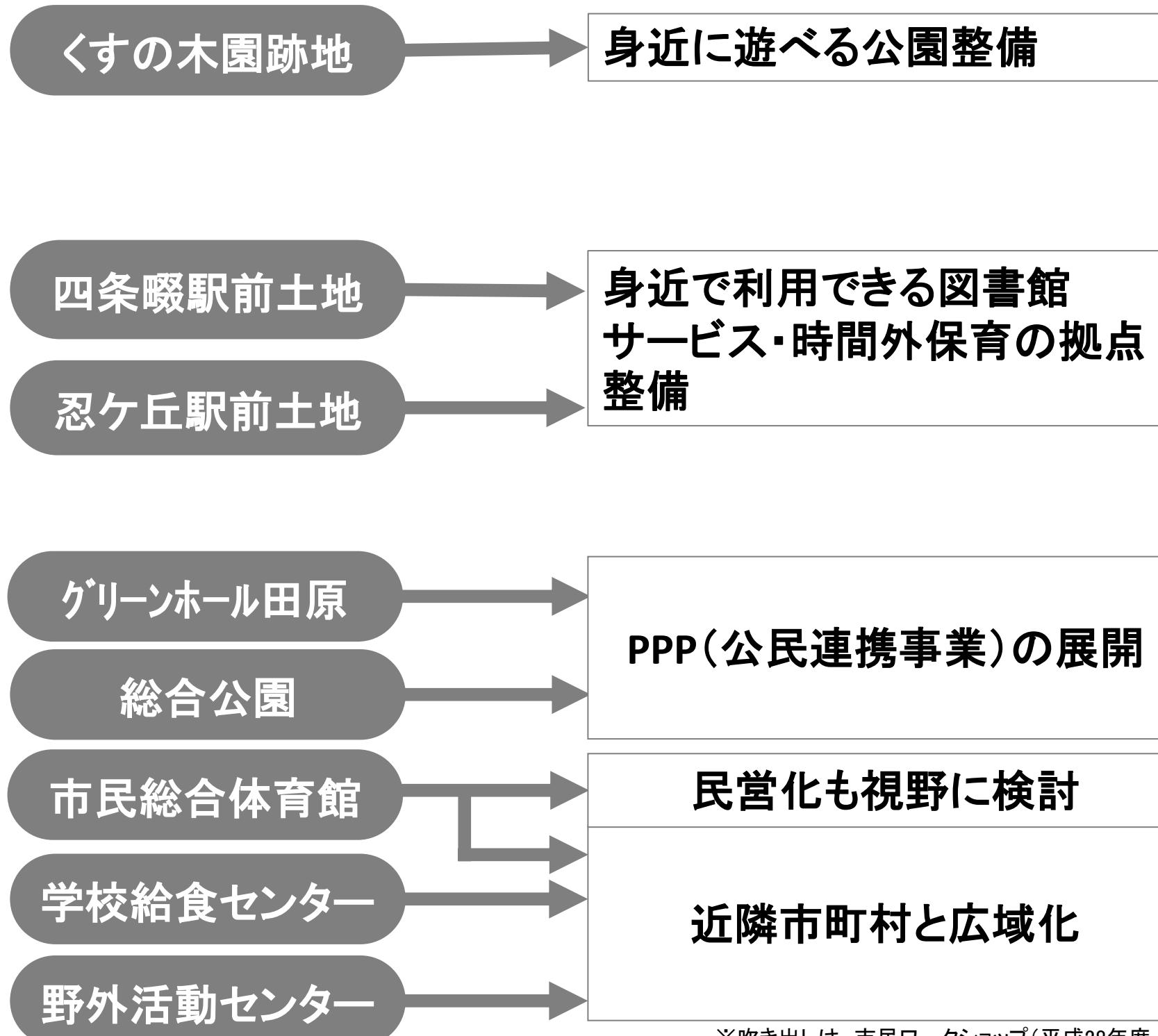
小学校プール

西部地域は民間プールを活用

- ・多目的に使える100~200人収容の小ホール
- ・歴史民俗資料館の利用状況からの見直し
- ・市民総合センターへ集約
- ・市営住宅の老朽化
- ・効果的な配置

※吹き出しは、市民ワークショップ(平成28年度、平成30年度実施分)及び市民アンケート(平成28年度)での意見

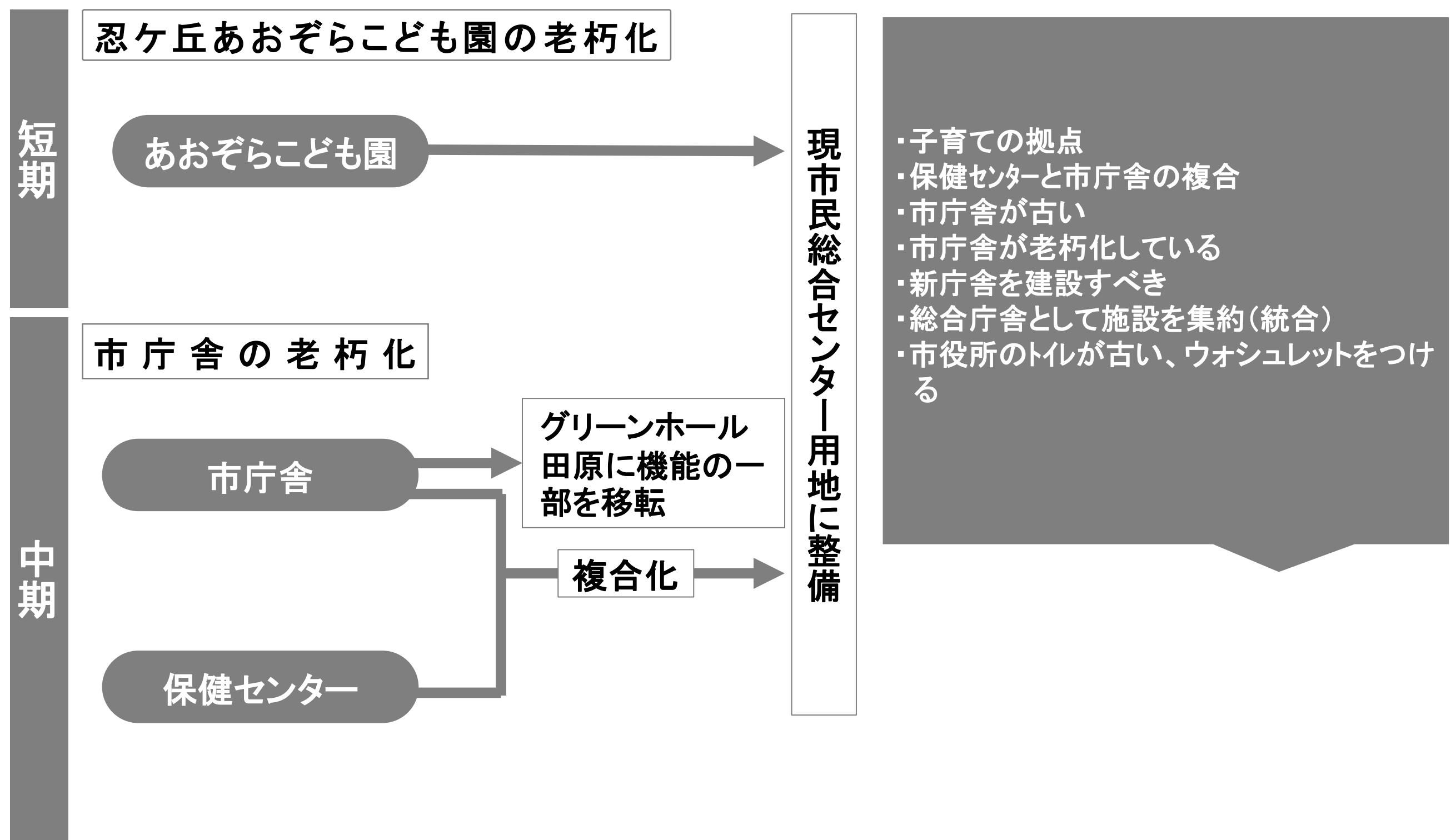
# 公共施設再編の概要 [短期 ~2029年]



- ・世代をこえて集える公園
- ・高齢者と子どもと大学生とサラリーマンと主婦がみんなふれあえる場所を日常的につくる
- ・図書館の多角化
- ・駅近に保育ステーションルームがあって、保護者はそこに送迎
- ・本庁でしか出来ない事があります、非常に不便です。
- ・グリーンホール内の支所でほとんど出来る様に願います。
- ・民間力を活用
- ・グリーンホール田原の充実
- ・総合公園の活用をもっと考えてガイドマップに載るくらい素敵に
- ・近隣市との共同運営

※吹き出しは、市民ワークショップ(平成28年度、平成30年度実施分)及び市民アンケート(平成28年度)での意見

# 公共施設再編の概要 [短期 ~2029年][中期 ~2039年]



※吹き出しは、市民ワークショップ(平成28年度、平成30年度実施分)及び市民アンケート(平成28年度)での意見

# 公共施設再編の概要 [中期 ~2039年][長期 ~2050年]

## 関係機関への対応

シルバー人材センター

教育センター

商工会

社会福祉協議会

市庁舎東別館を転用

- ・使ってもらう工夫
- ・社会福祉協議会を中心部に

## 保育所の廃止

岡部保育所

約20年間維持した後に廃止

- ・無駄のない空間利用
- ・人口減少で子どもが少なくなる

中期

長期

※吹き出しは、市民ワークショップ(平成28年度、平成30年度実施分)及び市民アンケート(平成28年度)での意見

# 計画の推進に向けた取組内容

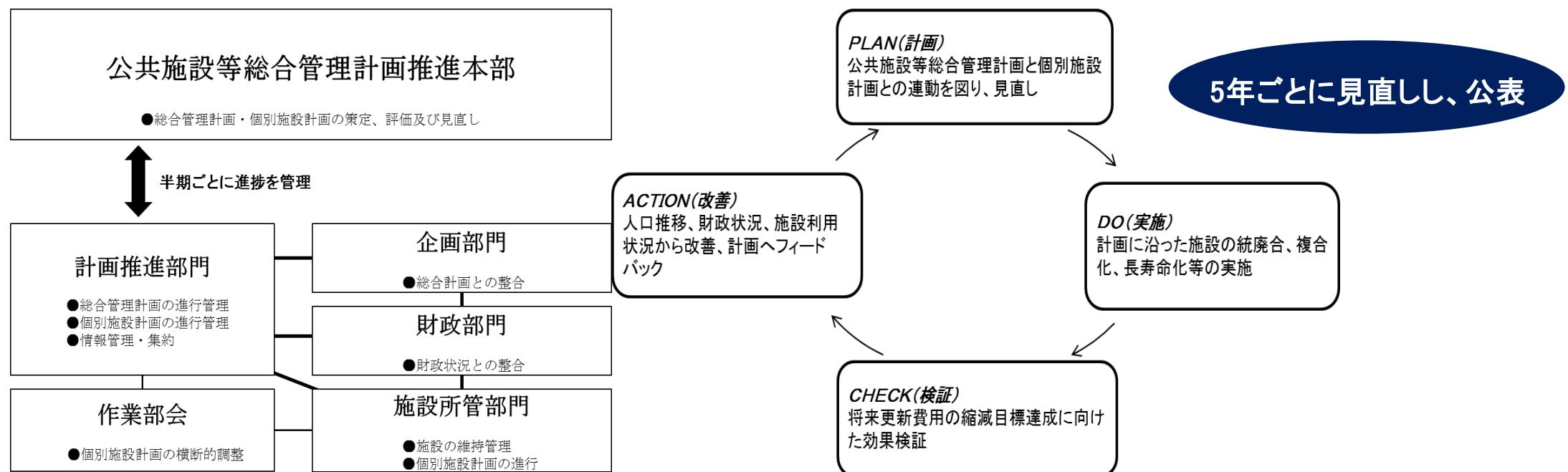
## ① 広域連携の推進

本市単独であらゆる用途の公共施設を整備し維持するのではなく、大阪府や近隣市の公共施設との相互利用や民間施設を活用した公共サービスの提供なども含めた施設の最適化に取り組めます。

## ② 財源の確保

公共施設の更新等にあたっては、多大な費用が必要となることから、国や大阪府の補助制度を積極的に活用するとともに、市債を発行する際には、地方交付税措置の高い、より有利な事業債の活用を図ります。

## ③ フォローアップの方法等

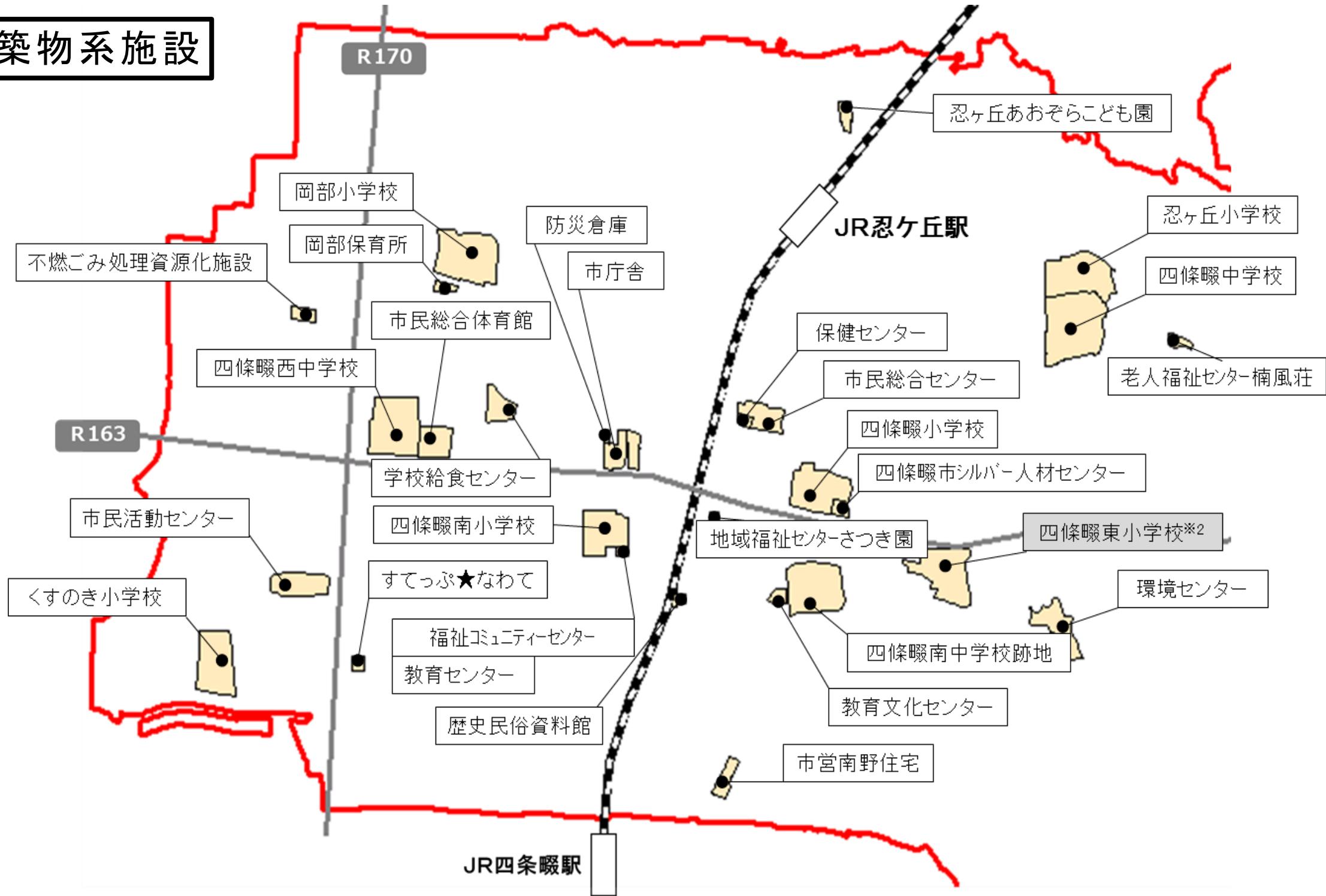


---

# 公共施設の再編による配置図

# 公共施設の再編による配置図(西部ゾーン) [2019年時点]

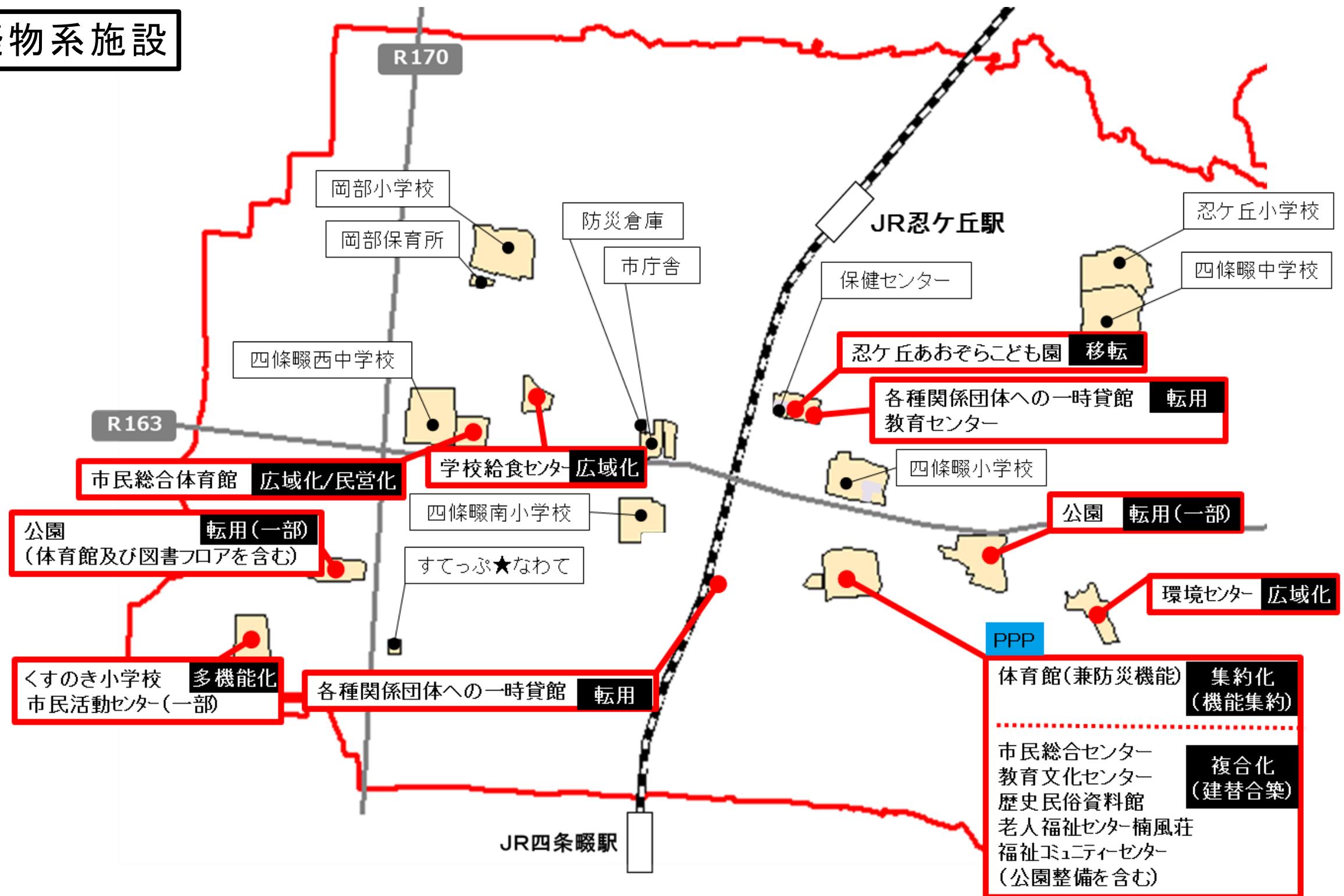
## 建築物系施設



※2 四條畷東小学校は令和2年4月廃校

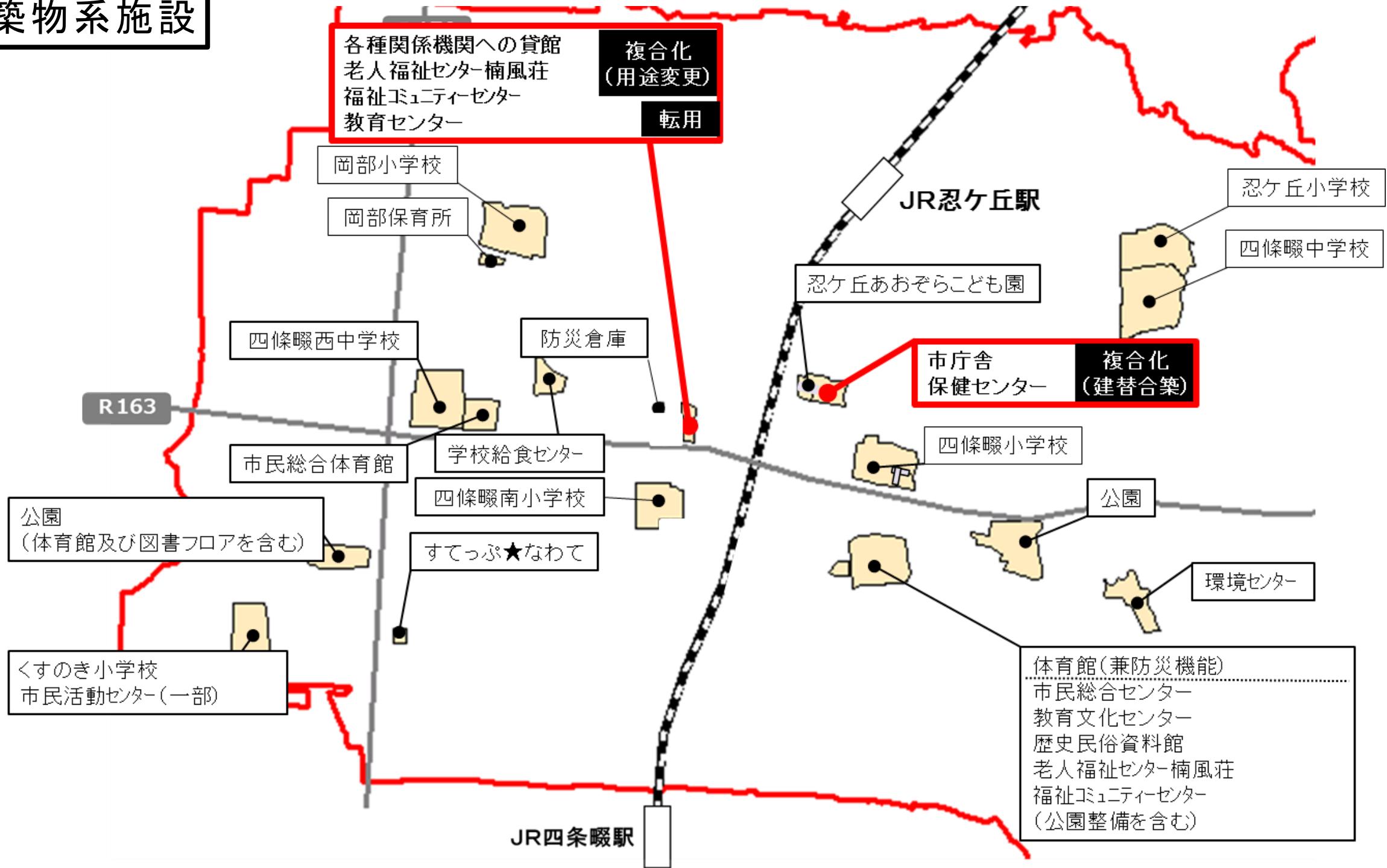
# 公共施設の再編による配置図(西部ゾーン) [2029年時点]

## 建築物系施設



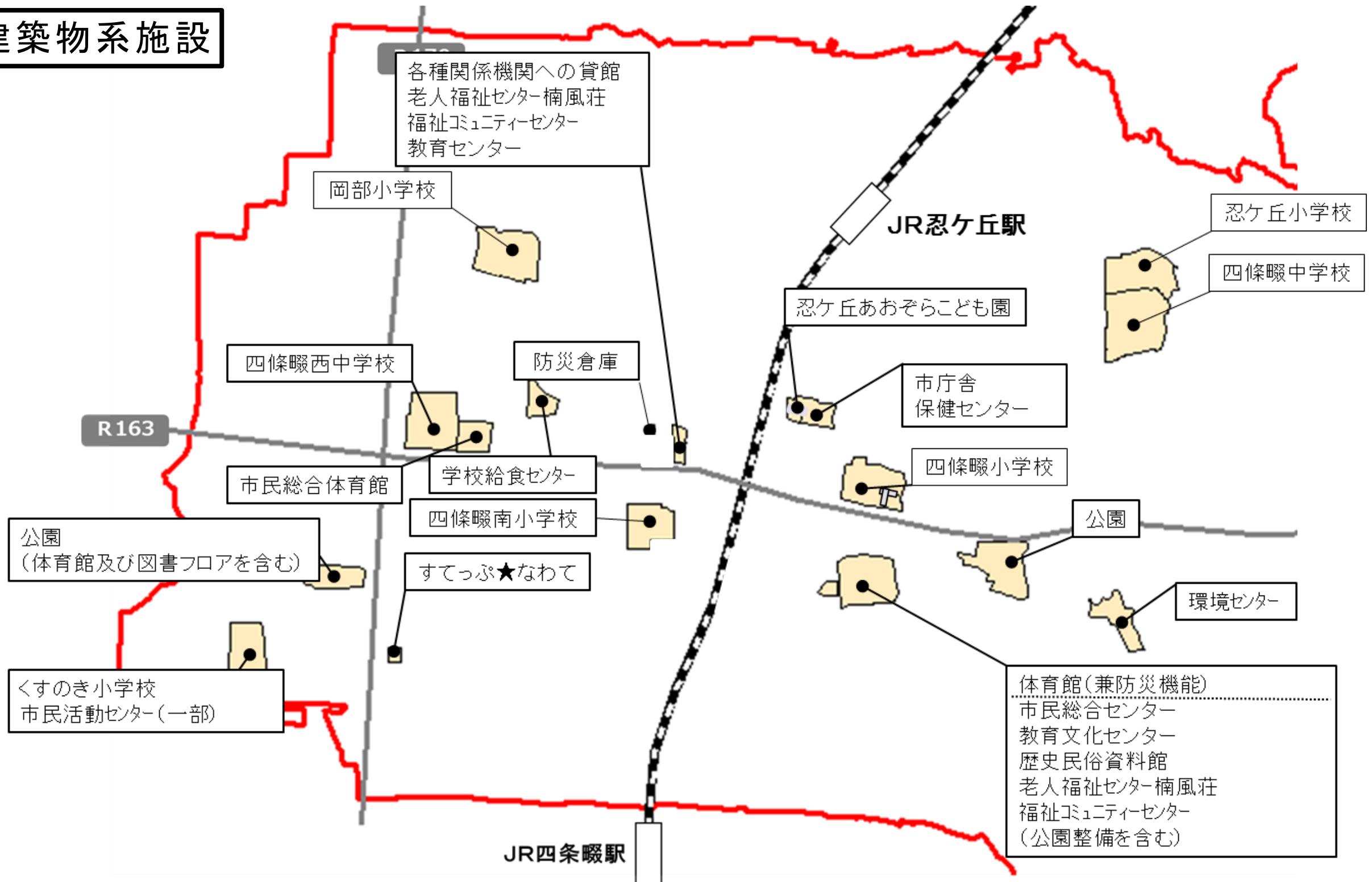
# 公共施設の再編による配置図(西部ゾーン) [2039年時点]

## 建築物系施設



# 公共施設の再編による配置図(西部ゾーン) [2050年時点]

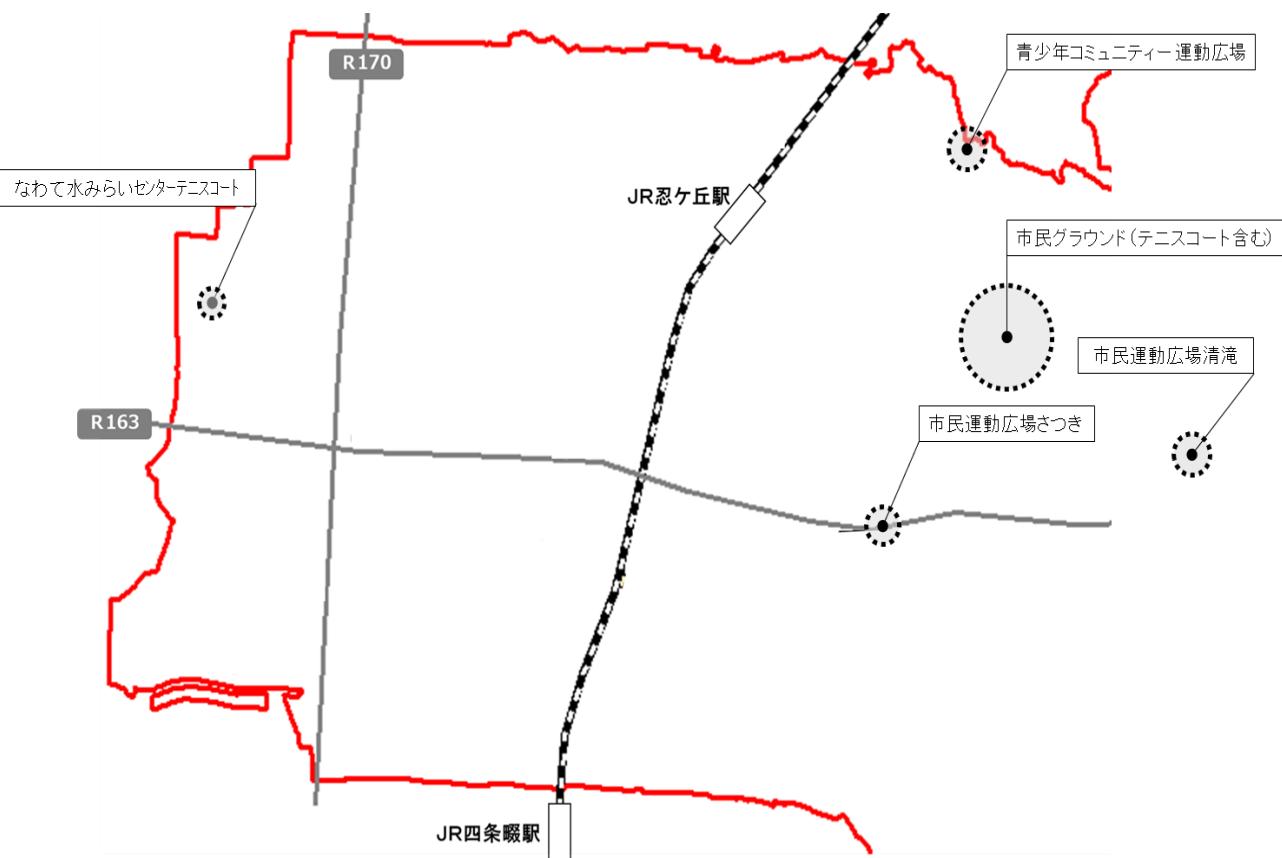
## 建築物系施設



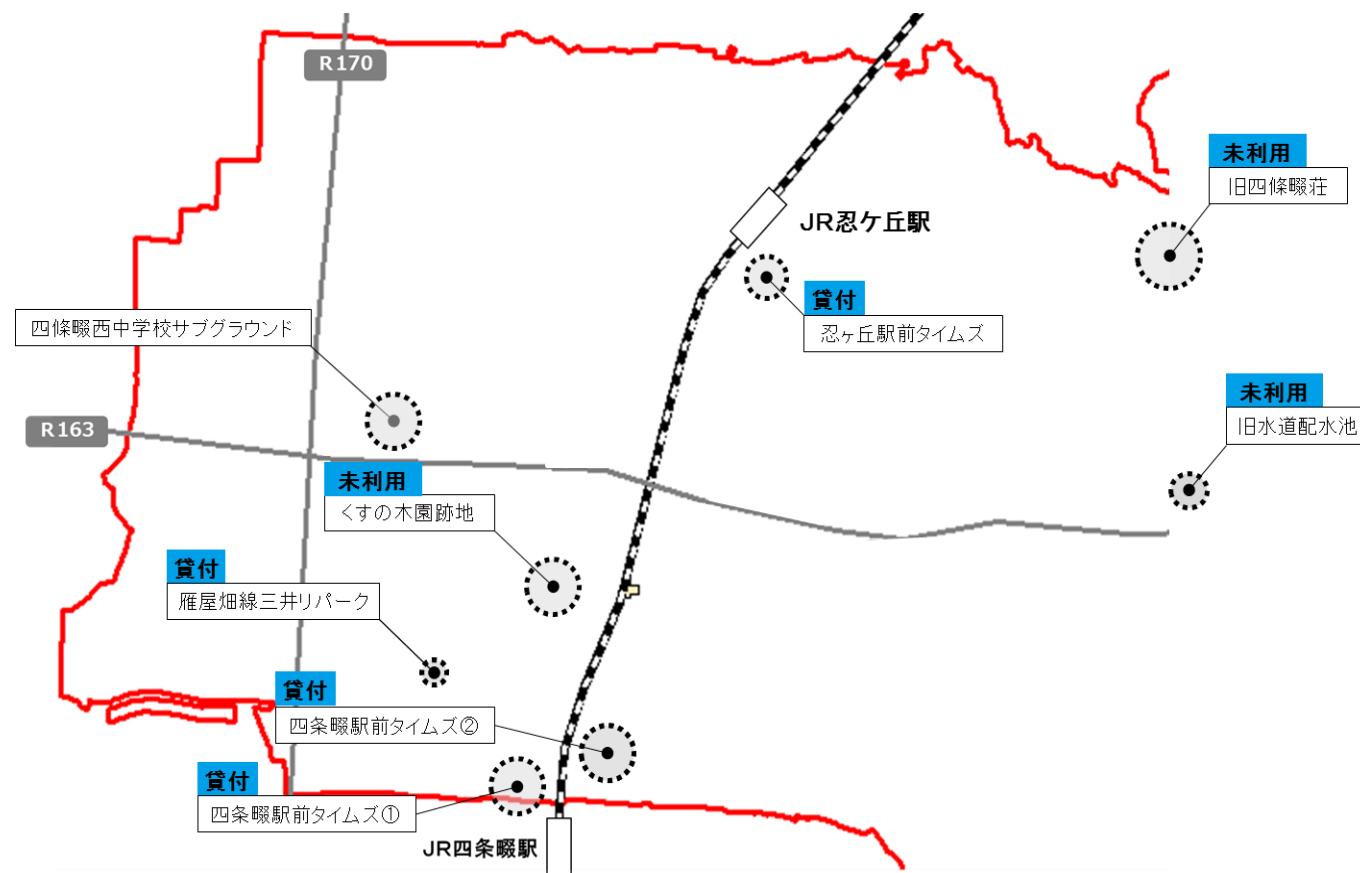
# 公共施設の再編による配置図(西部ゾーン) [2019年時点]

## 建築物を有さない施設

### スポーツ・レクリエーション系施設



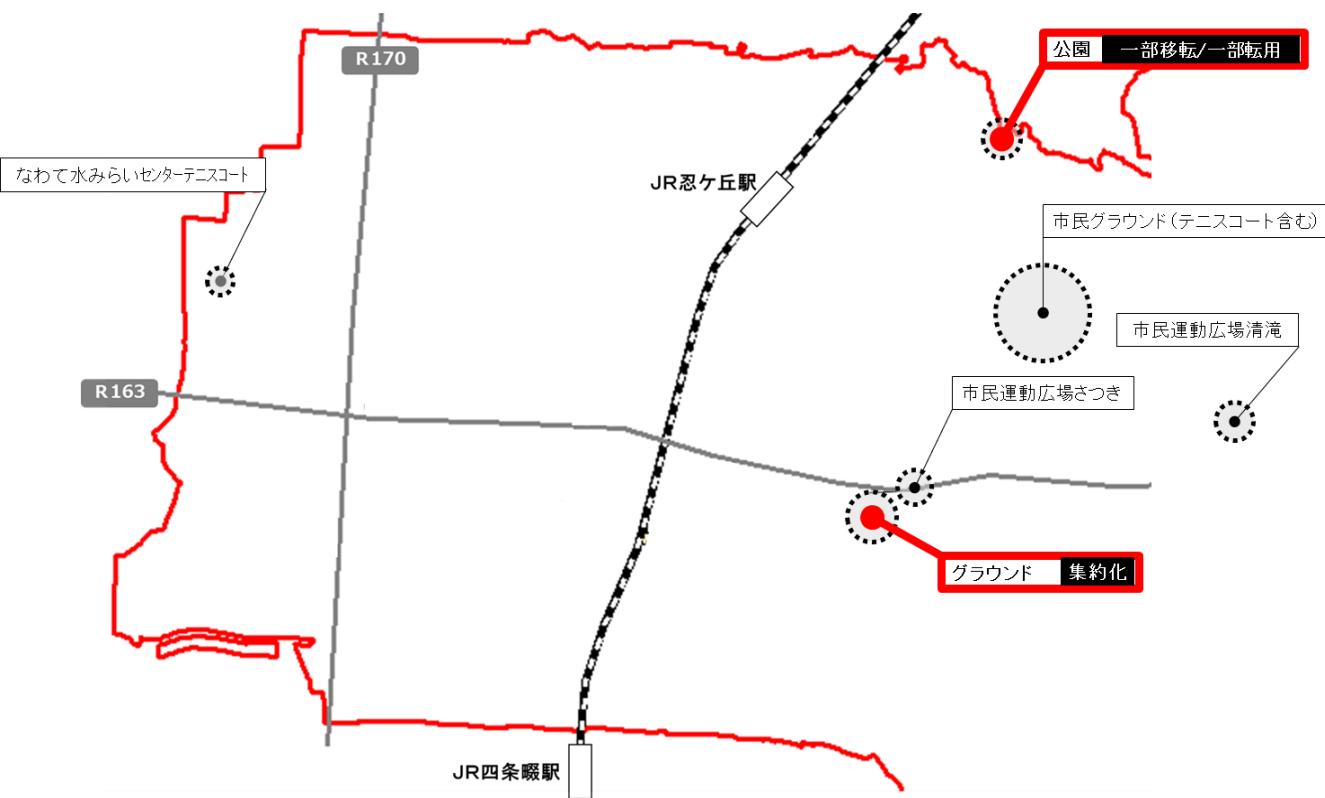
### 普通財産



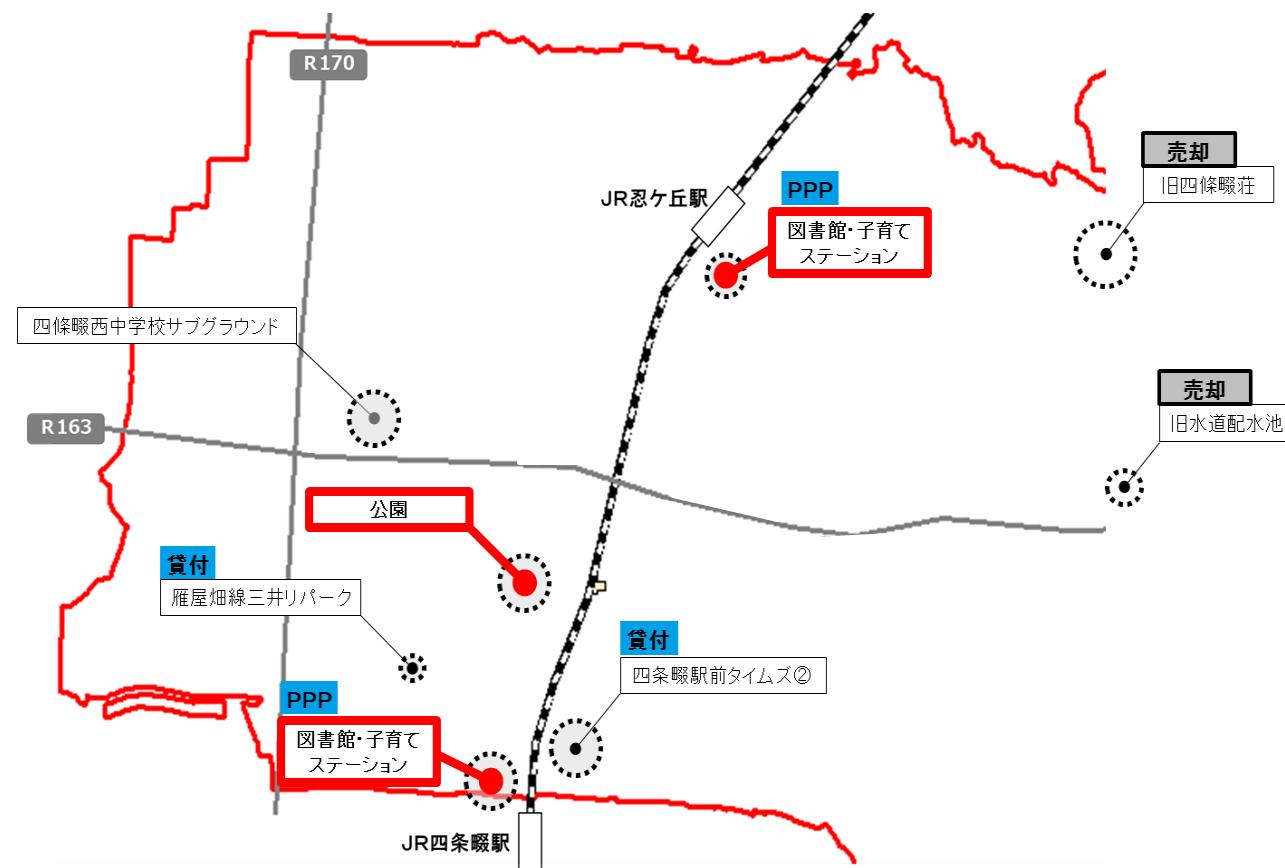
# 公共施設の再編による配置図(西部ゾーン) [2029年時点※]

## 建築物を有さない施設

### スポーツ・レクリエーション系施設



### 普通財産



※ 2029年以降、2050年度まで配置に変更なし

# 公共施設の再編による配置図(中部・東部ゾーン) [2019年時点]

## 建築物系施設

### スポーツ・レクリエーション系施設



## 建築物を有さない施設

### 普通財産



# 公共施設の再編による配置図 [2029年時点※]

## 建築物系施設

### スポーツ・レクリエーション系施設



## 建築物を有さない施設

### 普通財産



※ 2029年以降、2050年度まで配置に変更なし

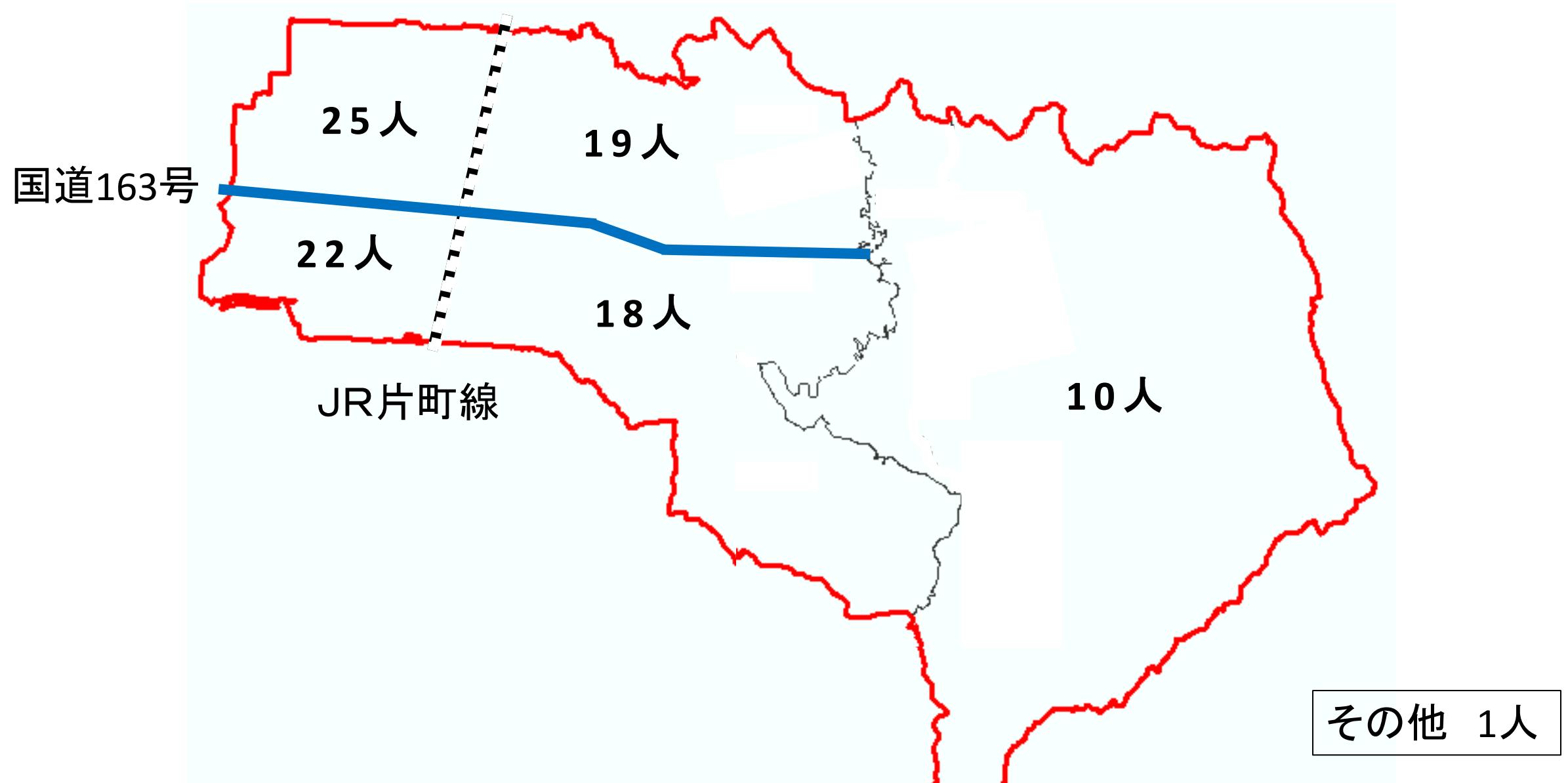
---

# 計画(原案)に対する 市民意見公募手続結果(概要)

# 地域別の意見提出人数

市民意見公募手続の期間 令和元年6月17日(月)～同年7月16日(火)

意見提出人数 95人



# 提出意見の類型

提出意見数 205件

No	分類	件数
1	市民文化系施設に関すること	70
2	行政系施設に関すること	46
3	保健・福祉施設に関すること	18
4	学校跡地に関すること	16
5	計画全般に関すること	15
6	学校教育系施設に関すること	14
7	その他	14
8	社会教育系施設に関すること	6
9	子育て支援施設に関すること	5
10	スポーツ・レクリエーション系施設に関すること	1
11	公営住宅に関すること	0
12	公園施設に関すること	0
13	建築物を有さない施設に関すること	0
合計		205

# 提出意見が多かった内容

## 市民文化系施設 70件

### 市民総合センター

#### ●市民ホールの規模縮小について

- ・規模の縮小は反対

成人式、市民文化祭、各種文化団体の大きな行事の際は、他市へ行くのか。  
生徒、園児、大人たちの発表の場がなくなる。

#### ●四條畷南中学校跡地への移転について

- ・駅から遠くなる。
- ・今の場所だからこそ、市民に利用されている。
- ・市民に親しまれている場所から移転する必要はない。

# 提出意見が多かった内容

## 行政系施設 46件

### 市 庁 舎

#### ●市役所の移転について

- ・市役所は、利便性・費用からみて、移転する必要がない。

## 保健・福祉施設 18件

### さ つ き 園

#### ●さつき園(建物)の廃止について

- ・さつき園の利用者が今の場所で今後も通所できるようにする。

通い慣れた場所を変えることは、利用者にとってしんどいことだ。利用者は新しい環境に順応するのに大変な時間がかかる。不安定になると自傷行為や他の利用者との摩擦も増える。現施設は近隣住民の理解の上で運営ができています。

# 提出意見が多かった内容

---

## 学 校 跡 地 16件

### 四 條 畷 南 中 学 校 跡 地

#### ●活断層及び土砂災害警戒区域について

- ・活断層や土砂災害警戒区域に指定されている危険な場所に、多くの人が集まる施設を整備することは反対。
- ・活断層や土砂災害警戒区域であることを理由に廃校となったのに、施設を整備するのであれば、廃校の必要がなかったのではないか。

#### ●アクセスについて

- ・他市の方や高齢者などは、交通の便の悪さから利用しにくくなる。
- ・跡地の周辺道路の幅員の狭さを解消する方が先ではないか。

# 提出意見が多かった内容

---

## 計 画 全 般 15件

- 計画の進め方について
  - ・市民の意見を聞いて進めてください。
- 計画の実現性について
  - ・利用者ニーズとその変化の予測が見識で、長期的な視点での持続可能な行政運営を行うには程遠い。
- 将来更新費用の算定方法について
  - ・長寿命化改修工事の工事サイクルを見直すことで費用を縮減できる。

## 学 校 教 育 系 施 設 14件

### 小 学 校

- 民間プールの活用について
  - ・バスでの移動は、児童や教師に負担が大きい。
  - ・防火用水の機能も備えているので、なくすべきではない。